

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C



FTP転送のしかたを説明するためのガイドです。

ILCE-7Cをお使いのかた

LAN接続の設定をする

- [LAN接続について](#)
- [無線LANの設定をする：アクセスポイント簡単登録](#)
- [無線LANの設定をする：アクセスポイント手動登録](#)
- [無線LANの設定をする：周波数帯](#)

FTPサーバーに接続する

- [FTPサーバーを登録する](#)
- [スマートフォンを使ってFTPサーバーの設定を入力する](#)
- [FTPサーバーに接続する](#)

画像を転送する

- [画像転送について](#)
- [画像を一括で転送する](#)

撮影しながら自動で画像を転送する

再生中の画像を一枚転送する

転送結果を確認する

設定する

RAW+JPEG画像の転送対象を設定する

FTPパワーセーブ機能を使う

セキュリティ(IPsec)

カメラのルート証明書を更新する

ネットワーク設定リセット

FTP設定の保存/読み

トラブルシューティング

ILCE-9M2をお使いのかた

LAN接続の設定をする

LAN接続について

有線LANの設定をする

無線LANの設定をする：アクセスポイント簡単登録

無線LANの設定をする：アクセスポイント手動登録

無線LANの設定をする：周波数帯

FTPサーバーに接続する

FTPサーバーを登録する

スマートフォンを使ってFTPサーバーの設定を入力する

FTPサーバーに接続する

画像を転送する

画像転送について

画像を一括で転送する

撮影しながら自動で画像を転送する

再生中の画像を一枚転送する

転送結果を確認する

設定する

[RAW+JPEG画像の転送対象を設定する](#)

[FTPパワーセーブ機能を使う](#)

[セキュリティ\(IPsec\)](#)

[カメラのルート証明書を更新する](#)

[ネットワーク設定リセット](#)

[FTP設定の保存/読み込み](#)

[トラブルシューティング](#)

ILCE-7RM4Aをお使いのかた

LAN接続の設定をする

[LAN接続について](#)

[無線LANの設定をする：アクセスポイント簡単登録](#)

[無線LANの設定をする：アクセスポイント手動登録](#)

[無線LANの設定をする：周波数帯](#)

FTPサーバーに接続する

[FTPサーバーを登録する](#)

[FTPサーバーに接続する](#)

画像を転送する

[画像転送について](#)

[画像を一括で転送する](#)

[撮影しながら自動で画像を転送する](#)

[再生中の画像を一枚転送する](#)

[転送結果を確認する](#)

設定する

[RAW+JPEG画像の転送対象を設定する](#)

[FTPパワーセーブ機能を使う](#)

[セキュリティ\(IPsec\)](#)

[カメラのルート証明書を更新する](#)

[ネットワーク設定リセット](#)

[トラブルシューティング](#)

ILCE-7RM4をお使いのかた

LAN接続の設定をする

- [LAN接続について](#)
- [無線LANの設定をする：アクセスポイント簡単登録](#)
- [無線LANの設定をする：アクセスポイント手動登録](#)
- [無線LANの設定をする：周波数帯](#)

FTPサーバーに接続する

- [FTPサーバーを登録する](#)
- [FTPサーバーに接続する](#)

画像を転送する

- [画像転送について](#)
- [画像を一括で転送する](#)
- [撮影しながら自動で画像を転送する](#)
- [再生中の画像を一枚転送する](#)
- [転送結果を確認する](#)

設定する

- [RAW+JPEG画像の転送対象を設定する](#)
- [FTPパワーセーブ機能を使う](#)
- [セキュリティ\(IPsec\)](#)
- [カメラのルート証明書を更新する](#)
- [ネットワーク設定リセット](#)

[トラブルシューティング](#)

ILCE-9（Ver.4.0以降）をお使いのかた

LAN接続の設定をする

- [LAN接続について](#)
- [有線LANの設定をする](#)
- [無線LANの設定をする：アクセスポイント簡単登録](#)
- [無線LANの設定をする：アクセスポイント手動登録](#)

FTPサーバーに接続する

[FTPサーバーを登録する](#)

[FTPサーバーに接続する](#)

画像を転送する

[画像転送について](#)

[画像を一括で転送する](#)

[撮影しながら自動で画像を転送する](#)

[再生中の画像を一枚転送する](#)

[転送結果を確認する](#)

設定する

[RAW+JPEG画像の転送対象を設定する](#)

[FTPパワーセーブ機能を使う](#)

[セキュリティ\(IPsec\)](#)

[カメラのルート証明書を更新する](#)

[ネットワーク設定リセット](#)

[トラブルシューティング](#)

ILCE-9 (Ver.3.1以前) /ILCE-7RM3/ILCE-7RM3Aをお使いのかた

[FTP転送機能でできること](#)

[有線LANの設定をする \(ILCE-9のみ\)](#)

[無線LANの設定をする：アクセスポイント簡単登録](#)

[無線LANの設定をする：アクセスポイント手動登録](#)

[FTPサーバーを登録する](#)

[FTPサーバーを選択する](#)

[カメラのルート証明書を更新する](#)

[FTPサーバーに画像を転送する](#)

[FTP転送結果を確認する](#)

[ネットワーク設定リセット](#)

[トラブルシューティング](#)

ILCE-7M3をお使いのかた

LAN接続の設定をする

[LAN接続について](#)

[無線LANの設定をする：アクセスポイント簡単登録](#)

[無線LANの設定をする：アクセスポイント手動登録](#)

FTPサーバーに接続する

[FTPサーバーを登録する](#)

[スマートフォンを使ってFTPサーバーの設定を入力する](#)

[FTPサーバーに接続する](#)

画像を転送する

[画像転送について](#)

[画像を一括で転送する](#)

[撮影しながら自動で画像を転送する](#)

[再生中の画像を一枚転送する](#)

[転送結果を確認する](#)

設定する

[RAW+JPEG画像の転送対象を設定する](#)

[FTPパワーセーブ機能を使う](#)

[カメラのルート証明書を更新する](#)

[ネットワーク設定リセット](#)

[トラブルシューティング](#)

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

LAN接続について

市販のLANケーブルを使った有線LAN（対応機種のみ）、および無線LANでネットワークと接続することによってFTPサーバーと通信し、カメラからの操作で画像をFTPサーバーに転送することができます。


ご注意

- 本書では、LAN接続を中継する無線LANアクセスポイントや無線LANルーターなどを、「アクセスポイント」と表記しています。
- FTP転送機能を使うには、FTPサーバーに関する基本的な知識が必要です。
- 本書では、ネットワークやFTPサーバーの環境が整っていることを前提に説明しています。これらの環境を整える方法については、お使いの機器の各メーカーへお問い合わせください。
- カメラの操作については、カメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。
- 紛失や盗難などによってカメラに登録されている接続先への不正アクセスや利用などが行われ、被害や損害が発生しても、弊社では一切の責任を負いかねます。
- 本機は、セキュリティ設定がWPA2-PSK、または、セキュリティ設定なしのアクセスポイントに接続することが可能です。セキュアな無線LAN接続を実現するために、セキュリティ設定がWPA2のアクセスポイントを使用することを、強く推奨します。
- セキュリティ設定なしのアクセスポイントに接続すると、ハッキングや悪意ある第三者からのアクセス、脆弱性への攻撃を受ける可能性があります。特別な理由がある場合以外は、セキュリティ設定なしでの使用は推奨しません。
- 無線LANではセキュリティの設定をすることが非常に重要です。セキュリティ対策を施さなかった場合、あるいは無線LANの使用上やむを得ない事情により、セキュリティの問題が発生してしまった場合、弊社ではこれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

無線LANの設定をする：アクセスポイント簡単登録

Wi-Fi Protected SetupTM（WPS）ボタンがあるアクセスポイントの場合は、簡単にアクセスポイントを登録できます。

- 1 MENU → （ネットワーク）→ [Wi-Fi設定] → [アクセスポイント簡単登録] を選ぶ。
- 2 登録したいアクセスポイントのWPSボタンを押す。

ご注意

- [アクセスポイント簡単登録] は、お使いのアクセスポイントのセキュリティがWPA2に設定されていて、Wi-Fi Protected Setup（WPS）プッシュボタン方式に対応している必要があります。Wi-Fi Protected Setup（WPS）プッシュボタン方式に未対応の場合は、[アクセスポイント手動登録]を行ってください。
- お使いのアクセスポイントの対応機能や設定に関しては、アクセスポイントの取扱説明書をご参照いただくか、アクセスポイントの管理者にお問い合わせください。
- 本機とアクセスポイント間の障害物や電波状況、壁の材質など周囲の環境によって、接続できなかったり通信可能な距離が短くなることがあります。本機の場所を移動するか、本機とアクセスポイント間の距離を近づけてください。
- アクセスポイントがAOSSとWi-Fi Protected Setup（WPS）の両方に対応している場合は、AOSSボタンを押してください。

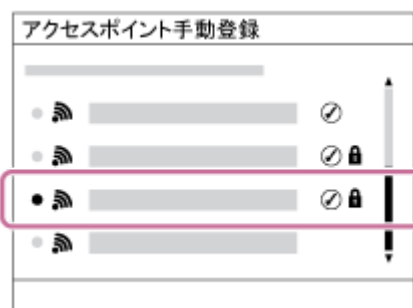
ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

無線LANの設定をする：アクセスポイント手動登録

手動でアクセスポイントを登録できます。お手持ちのアクセスポイントのSSIDとセキュリティ方式、パスワードをあらかじめご確認ください。機器によってはあらかじめパスワードが設定されている場合があります。詳しくは、アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。アクセスポイントの管理者にお問い合わせください。

① MENU →  (ネットワーク) → [Wi-Fi設定] → [アクセスポイント手動登録] を選ぶ。

② 登録したいアクセスポイントを選ぶ。

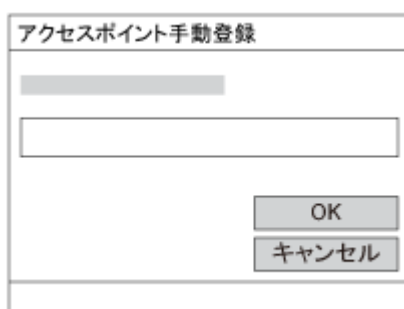



登録したいアクセスポイントが表示される場合：アクセスポイント名を選ぶ。

登録したいアクセスポイントが表示されない場合：[手動設定] を選び、アクセスポイントを設定する。

- [手動設定] を選択した場合は、アクセスポイントのSSID名を入力→セキュリティ方式を選択する。
セキュリティ方式の初期値は [WPA2] です。

③ パスワードを入力して、[OK] を選ぶ。



-  が無いアクセスポイントは、パスワード入力が必要ありません。

④ [OK] を選ぶ。

その他の設定項目

アクセスポイントの状態や設定方法によっては、設定を決める項目が増えることがあります。

WPS PIN方式：

接続機器側に入力するPINコードを表示する。

優先接続：

[入] または [切] を選ぶ。

IPアドレス設定：

[オート] または [マニュアル] を選ぶ。

IPアドレス：

〔IPアドレス設定〕を〔マニュアル〕に設定した場合は、固定アドレスを入力する。

サブネットマスク/デフォルトゲートウェイ/プライマリーDNSサーバー /セカンダリーDNSサーバー：

〔IPアドレス設定〕を〔マニュアル〕に設定した場合は、ネットワークの環境に合わせて入力する。

ヒント

- キーボードの入力方法については、カメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。

ご注意

- 登録したアクセスポイントに今後も優先的に接続したい場合は、〔優先接続〕を〔入〕に設定してください。
- 〔セキュリティ方式〕は、〔WPA2〕 / 〔なし〕から選択できます。セキュリティの観点から、暗号化されるWPA2の利用を推奨します。セキュアな無線LAN接続を実現するために、セキュリティ設定がWPA2のアクセスポイントを使用することを、強く推奨します。
- セキュリティ設定なしのアクセスポイントに接続すると、ハッキングや悪意ある第三者からのアクセス、脆弱性への攻撃を受ける可能性があります。特別な理由がある場合以外は、セキュリティ設定なしでの使用は推奨しません。
- 手動でアクセスポイントやIPアドレスを設定するとき、入力可能な文字数/文字の種類は以下のとおりです。
 - － SSID：文字数は最大32文字。文字の種類はアルファベット（大文字/小文字）、数字、記号。
 - － パスワード：文字数は8文字以上64文字以下。文字の種類はアルファベット（大文字/小文字）、数字、記号。
 - － IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、プライマリーDNSサーバー、セカンダリーDNSサーバー：文字数は最大15文字。文字の種類は数字、“.”のみ。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

無線LANの設定をする：周波数帯

Wi-Fi通信の周波数を設定します。[5GHz] は [2.4GHz] に比べて通信速度が速く安定した通信ができます。[周波数帯] の設定は、[スマートフォン転送]、[スマートフォン操作]、[PCリモート] (Wi-Fi Direct) 機能に対してのみ有効です。

1 MENU→ (ネットワーク) → [Wi-Fi設定] → [周波数帯] →希望の設定を選ぶ。

メニュー項目の詳細

2.4GHz/5GHz

ご注意

- 同じSSID/暗号方式で2.4 GHzと5 GHzのアクセスポイントがある場合、電波強度の強い方のアクセスポイントのみが表示されます。
- 日本国内では、ワイヤレスLANの5GHz帯は屋外で使用できません。屋外で使用する際は、[2.4GHz] に設定してください。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

FTPサーバーを登録する

FTP転送に使用するFTPサーバーを本機に登録します。サーバーは9つまで登録できます。ここでは「サーバー1」に登録する方法を説明します。

1 MENU → (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [サーバー設定] → [サーバー1] を選ぶ。

2 各設定項目名を選んで、サーバー1の設定内容を入力する。

- キーボードで入力して「OK」を選択します。キーボードの入力方法については、カメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。

メニュー項目の詳細

表示名称：

登録するFTPサーバーの表示名を入力する。

入力可能な文字数は最大8文字。文字の種類はアルファベット（大文字、小文字）、数字、記号。

転送先設定：

FTPサーバーの以下の項目を設定する。

- ホスト名：サーバーのホスト名またはIPアドレス
入力可能な文字数は最大255文字。文字の種類はアルファベット（大文字、小文字）、数字、記号（-、.のみ）。
（記号は先頭文字に使用できません。また、記号を連続して使用することはできません。）
- セキュアプロトコル：ルート証明書を利用して接続するサーバーを確認することで、FTP転送をセキュアに行うかどうかの設定（FTPES（FTPS））
- ルート証明書エラー：通常は「接続しない」に設定することをおすすめします。証明書エラーが表示された場合はルート証明書を更新して、正しい認証による接続を行ってください。
- ポート番号：FTPサーバーのポート番号
入力可能な文字数は最大5文字。文字の種類は数字のみで、0から65535の範囲。

フォルダー設定：

FTPサーバー上の転送先フォルダーを設定する。


- フォルダー指定：転送先フォルダーを設定する。
例えば、転送先フォルダー名に「aaa」を指定した場合、jpegファイルはC:\interpub\ftproot\aaa\DSC00001.jpgのように転送される。
フォルダーを指定しない場合、C:\interpub\ftproot\DSC00001.jpgのようにユーザーフォルダーの直下に転送される。
入力可能な文字数は最大128文字。文字の種類はアルファベット（大文字、小文字）、数字、記号（! " # \$ % & ' () * + , - . / : ; < = > ? @ [] _ { } スペース）。
- フォルダー階層：
 - － [標準]：[フォルダー指定]で設定したフォルダーに転送される。
 - － [カメラと同じ]：カメラ内のメモリーカードと同じフォルダー構成になる。
カメラにメモリースロットが2つある場合、転送先ではスロット1が「A」、スロット2が「B」という名前のフォルダーになる。
例：C:\interpub\ftproot\A\DCIM\100MSDCF\DSC00001.jpg
- 同名ファイル：転送先に同名のファイルがあるときに上書きするかどうかを設定する。「上書きしない」に設定し、転送先に同名のファイルがある場合は、ファイル名の最後にアンダーバーと数字が追加される（例：DSC00001_1.jpg）。

ユーザー設定：

FTPサーバーにログインするための［ユーザー名］と［パスワード］を入力する。

入力可能な文字数は最大64文字。文字の種類はアルファベット（大文字、小文字）、数字、記号（! " # \$ % & ' () * + , - . / : ; < = > ? @ [\] ^ _ ` { | } ~ スペース）。

転送に使用するサーバーを選ぶには

MENU → （ネットワーク） → [FTP転送機能] → [サーバー設定] → 希望のサーバーを選ぶ。

ご注意

- [セキュアプロトコル] は [入] に設定することを推奨します。[切] の場合は、FTPサーバーとの通信内容が傍受されたり、意図しないFTPサーバーに接続することで、ユーザー名、パスワード、ファイルのデータが漏洩する可能性があります。
- [ルート証明書エラー] で [接続する] を選んだ場合は、[FTP転送機能] 画面に [接続済み(ルート証明書エラー)] が表示されます。また、カメラに有効なルート証明書が読み込まれていない場合でも強制的に接続が行われるため、意図しないFTPサーバーに接続されることがあります。
- アクティブモードのFTP転送には対応していません。

FTPES（FTPS）機能について

FTPES（FTPS）機能は、安全なファイル転送を実現するために様々な暗号化アルゴリズムをサポートしています。幅広いサーバーとの互換性を確保するため、複数の暗号化アルゴリズムに対応していますが、その中には現在のセキュリティベストプラクティスに適合しないものも含まれています。詳しくは以下のURLをご覧ください。

https://helpguide.sony.net/di/sftp/v1/h_zz/index.html

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

スマートフォンを使ってFTPサーバーの設定を入力する

「サーバー設定」の項目をスマートフォンアプリ「Transfer & Tagging add-on」を使って入力し、Bluetooth通信でカメラに転送することができます。あらかじめ、カメラとスマートフォンをBluetooth機能でペアリングしてください。

詳しくは、以下のTransfer & Tagging add-onのサイトをご覧ください。


<https://www.sony.net/ttad/>

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

FTPサーバーに接続する

選択中のFTPサーバーに接続するには、以下の設定を行ってください。

FTPサーバーへの接続方式を選ぶ（有線LAN対応機種のみ）

MENU → （ネットワーク） → [FTP転送機能] → [FTP接続方式] → 希望の設定を選ぶ。


有線LAN：

有線LANでFTPサーバーに接続する。

Wi-Fi：


無線LANでFTPサーバーに接続する。

FTP転送機能を有効にする


MENU → （ネットワーク） → [FTP転送機能] → [FTP機能] → [入] を選ぶ。

- FTPサーバーの登録とネットワーク接続の設定が完了していればFTPサーバーへの接続が行われます。

接続状態について

- 接続が成功すると撮影待機画面または再生画面に**FTP**（FTP接続アイコン）が表示されます。
- 接続に失敗したときは、上記のアイコンがオレンジ色になります。MENU→（ネットワーク） → [FTP転送機能] で表示されるエラー詳細を確認してください。

ヒント

- 無線LANによるFTP接続を行うとき、FTPパワーセーブモードになったときなどカメラが電波を出していない場合は、画面の （無線LANアイコン）が非表示になります。
- 有線LANで接続する場合、端子の位置はカメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。（有線LAN対応機種のみ）
- 無線LANで接続する場合、登録したアクセスポイントが近くにあることを確かめください。
- [飛行機モード] が [入] のときでも、有線LANであれば接続することができます。（有線LAN対応機種のみ）

ご注意

- 接続エラーになっているときは以下を確認してください。
 - 有線LANケーブルが抜けていないか確認し、端子を正しく差し込んでください。（有線LAN対応機種のみ）
 - 無線LAN接続で登録したアクセスポイントが見つからない場合は、登録したアクセスポイントに近づいてください。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

画像転送について

本機で撮影した画像は、登録済みのFTPサーバーに必要なファイルだけを選んで転送したり、撮影しながら自動的に転送したりすることができます。[FTP接続方式]（有線LAN対応機種のみ）と転送先サーバーをそれぞれ指定できるので、撮影・転送時のネットワーク環境などに応じてすばやく設定を変更できます。

本機で行える転送の種類について

一括転送：

プロテクト画像や未転送の画像など、転送対象を絞り込んで一括で転送します。

自動転送：

撮影しながら、自動ですべての画像を転送します。

一枚転送：

再生中の画像を一枚だけ転送します。

- メモリーカードスロットが2つある機種では、一括転送、一枚転送は[再生メディア選択]で設定されているスロットが対象になります。自動転送は[優先記録メディア]で設定されているスロットが対象になります。

転送中にできること

- 転送中も静止画撮影や再生を行うことができます。
- 転送中画面でシャッターボタンを半押しすると、撮影画面に移ります。
- 転送中画面で[OK]を選択すると、再生画面が表示されます。
- 転送中に、撮影画面や再生画面でMENUの[FTP転送機能]を選ぶか[FTP転送]機能を割り当てたカスタムキーを押すと、転送中画面に戻ることができます。

FTP転送を中止するには


転送中画面で[転送中止]を選びます。

ご注意

- FTP転送機能を使うには、FTPサーバーに関する基本的な知識が必要です。
- 本書では、ネットワークやFTPサーバーの環境が整っていることを前提に説明しています。これらの環境を整える方法については、お使いの機器の各メーカーへお問い合わせください。
- カメラで記録した静止画ファイルのみFTP転送できます。
- 画像転送中は、メモリーカードを取り出さないでください。
- メディアの書き込み禁止スイッチや誤消去防止スイッチが「LOCK」になっている場合は、画像を転送できません。
- 転送予定画像の入ったメモリーカードを取り出すと、その画像の転送予定はキャンセルされます。
- 画像転送中に電源を切ると、転送中の画像および、一括転送するときに転送予定になっていた画像は、転送失敗になります。
- 画像転送中に動画の撮影や再生を開始すると、転送は一時的に中断されます。動画の撮影/再生を終えると転送が再開します。
- [接続エラー]画面が表示された時はネットワーク接続が切断されています。アクセスポイントとの接続状態を確認してください。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

画像を一括で転送する

プロテクト画像や未転送画像など、転送対象となる範囲を指定して、必要な画像だけをまとめて転送できます。あらかじめMENU → （ネットワーク）→ [FTP転送機能] → [FTP機能] を[入]に設定してください。

① MENU → （ネットワーク）→ [FTP転送機能] → [FTP転送] を選ぶ。

② FTP転送する対象を指定する。

- 対象範囲：[このメディア]、または[この日付]（日付ビューの場合）/[このフォルダー]（フォルダービューの場合）から選ぶ。
- 対象画像：[全て] または [プロテクト画像のみ] から選ぶ。
- 転送状態：[全て]、[未転送画像のみ] * または [転送失敗画像のみ] から選ぶ。
* [未転送画像のみ] には、転送に失敗した画像も含まれます。

③ [OK] を選び、コントロールホイールの中央を押す。

④ [OK] を選び、中央を押す。

画像転送が開始されます。

画像の転送状態

再生画面で画像の転送状態を確認できます。

FTP  :

FTP転送中

FTP  :

FTP転送済み

FTP  :


FTP転送失敗

ご注意

- 画像の転送中は、次に転送する画像を選ぶことはできません。
- [管理ファイル修復] を実行すると、転送状態はすべてクリアされます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

撮影しながら自動で画像を転送する

撮影したすべての画像を自動的にFTPサーバーに転送できます。あらかじめMENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [FTP機能] を[入] に設定してください。

1 MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [撮影時自動転送] → 希望の設定を選ぶ。

2 撮影を行う。

メニュー項目の詳細

入：

撮影した画像を自動でFTP転送する。

切：


[撮影時自動転送] 機能を使わない。



ご注意

- [撮影時自動転送] を[入] にして撮影するとき、なんらかの原因でFTPサーバーに接続できなかった場合でも、FTPサーバーへの接続が復帰すれば撮影した画像は自動的に転送されます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

再生中の画像を一枚転送する

希望のカスタムキーに【FTP転送(一枚)】を割り当てておくと、再生画面でキーを押すだけで再生中の画像をFTPサーバーに転送することができます。あらかじめMENU →  (ネットワーク) → 【FTP転送機能】 → 【FTP機能】を【入】に設定してください。

1 MENU →  2 (撮影設定2) → [ カスタムキー] → 希望のキーに【FTP転送(一枚)】の機能を設定する。

2 転送したい画像を表示して、【FTP転送(一枚)】を割り当てたキーを押す。

ヒント

- 先に転送中の画像がある場合は、その転送が完了してから【FTP転送(一枚)】による画像の転送が開始します。

ご注意

- 以下の画像は転送できません。
 - グループ表示されている画像
 - 管理ファイルに未登録の画像
 - 動画ファイル

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

転送結果を確認する

FTP転送された画像の転送結果を確認できます。電源を切る前に、転送が失敗していないか確認することをおすすめします。

① MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [転送結果表示] を選ぶ。

転送結果が表示される。

表示される項目

転送成功画像：

FTP転送が成功したファイルの数

転送失敗画像：

FTP転送が失敗したファイルの数

転送結果の情報を削除するには

[転送結果表示] の画面で [リセット] を選ぶ。

- 転送履歴がすべて削除されます。

ご注意

- [管理ファイル修復] を実行すると、転送状態はすべてクリアされます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

RAW + JPEG画像の転送対象を設定する

RAW+JPEG撮影した画像をFTPサーバーに転送するときの、転送対象とするファイル形式を選択します。

1 MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [RAW+J転送対象] → 希望の設定を選ぶ。

メニュー項目の詳細

JPEGのみ：

JPEGのみFTP転送する。

RAWのみ：

RAWのみFTP転送する。

RAW+JPEG：

RAWとJPEGをFTP転送する。

ヒント

- [RAW+JPEG] に設定してFTP転送した場合、[転送結果表示] 画面ではRAW画像とJPEG画像はそれぞれ1枚として数えられます。

ご注意

- [RAW+J転送対象] の設定は [ ファイル形式] を [RAW+JPEG] にして撮影した画像のみに適用されます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

FTPパワーセーブ機能を使う

FTP転送を行わないときにネットワーク接続を切断し、バッテリーの消耗を防ぐことができます。

1 MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [FTPパワーセーブ] → 希望の設定を選ぶ。

メニュー項目の詳細

切：
常にネットワークに接続する。

入：
FTP転送時のみネットワークに接続する。一定時間FTP転送を行わないと、自動的にネットワーク接続を切断する。


ヒント

- FTPパワーセーブモードのとき、以下の操作を行うとネットワークに再接続してFTPパワーセーブモードが解除されます。
 - － 使用するFTPサーバーの設定を変更したとき
 - － 有線LAN/無線LAN接続を切り換えたとき（有線LAN対応機種のみ）
 - － LAN接続の設定を変更したとき
 - － [FTP転送] や [FTP転送(一枚)] で画像転送を行ったとき
 - － [撮影時自動転送] を [入] にして撮影を行ったとき
 - － [FTP機能] を [切] にしたとき

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

セキュリティ(IPsec)

有線LAN接続時（有線LAN対応機種のみ）やWi-Fi接続時に、カメラとパソコン間の通信を暗号化します。カメラの本体ソフトウェアのバージョンによってはこの機能を使用できない場合があります。その場合は、本体ソフトウェアを最新版にアップデートすることで使用できるようになります。

① MENU→（ネットワーク）→[セキュリティ(IPsec)]→希望の設定項目を選ぶ。

メニュー項目の詳細

IPsec（[入] / [切]）：

[セキュリティ(IPsec)] 機能を使うかどうかを設定する。

接続先のIPアドレス：

[セキュリティ(IPsec)] 機能で接続する機器のIPアドレスを設定する。

共有キー：

[セキュリティ(IPsec)] 機能で使用する共有キーを設定する。

ご注意

- [共有キー] には、英数字/記号で8文字以上20文字以下の文字列を設定してください。
- IPsec通信をするためには、接続先の機器がIPsecに対応している必要があります。
接続先の機器によっては通信ができなくなったり、通信速度が低下する場合があります。
- 本機のIPsecはトランスポートモードのみで、IKEv2を使用します。
使用しているアルゴリズムは、AES with 128-bit keys in CBC mode/Diffie-Hellman 3072-bit modp group/PRF-HMAC-SHA-256/HMAC-SHA-384-192です。
認証の有効期間は24時間です。
- 正しく設定した接続先の機器とのみ暗号通信が行われます。それ以外の機器との通信は暗号化されません。
- 詳しいIPsec設定は、お使いの機器のネットワーク管理者へお問い合わせください。
- [共有キー] の初期値は空です。英数字/記号で8文字以上20文字以下の文字列を設定してください。第三者から解析されないように16文字以上のランダムな文字、および定期的に変更することを推奨しています。一部使用不可能な記号は入力できません。
- [接続先のIPアドレス] に入力可能な文字数は最大46文字、文字の種類は数字、"."のみです。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

カメラのルート証明書を更新する

セキュアプロトコルを「入」に設定してFTP転送する場合は、FTPサーバーを検証するためのルート証明書が必要です。ルート証明書はカメラ内に保存されていて、更新もできます。ルート証明書を更新するには、メモリーカードに証明書を保存してから本機で読み込みます。

1 ルート証明書をメモリーカードに書き込む。

- 証明書はPEM形式で、メモリーカードのルートディレクトリに「cacert.pem」のファイル名で書き込んでください。

2 ルート証明書が書き込まれたメモリーカードをカメラのメモリーカードスロットに入れる。

- カメラにメモリーカードスロットが2つある場合は、スロット1にメモリーカードを入れてください。

3 MENU → (ネットワーク) → [ルート証明書の読み込み] → [確認] を選ぶ。

- メモリーカードに保存してあるルート証明書ファイルをカメラが読み込み、カメラ内のルート証明書を更新します。

ご注意

- 読み込み中はメモリーカードを取り出さないでください。
- ネットワーク設定をリセットすると、カメラのルート証明書は初期化されます。
- 読み込めるルート証明書のサイズはひとつの証明書につき最大1MBです。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

ネットワーク設定リセット

ネットワークに関する設定をお買い上げ時の設定に戻します。

- 1 MENU →  (ネットワーク) → [ネットワーク設定リセット] → [実行] を選ぶ。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

FTP設定の保存/読込

FTP転送機能の設定をメモリーカードに保存したり、保存した設定を読み込んだりすることができます。同じ型名の複数のカメラをFTPサーバーに接続するときに便利です。

① MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [FTP設定の保存/読込] → 希望の項目を選ぶ。

メニュー項目の詳細

保存：

現在のFTP転送機能の設定をメモリーカードに保存する。

読み込み：

メモリーカードからFTP転送機能の設定ファイルを読み込んで本機に反映する。

削除：

メモリーカードに保存されたFTP転送機能の設定ファイルを削除する。

ヒント

- [FTP転送機能] 内のすべての設定が保存/読み込みの対象です。

ご注意

- ひとつのメモリーカードに10個まで設定を保存できます。設定ファイルが10個保存されている場合は[新規保存]を行えません。[削除]で既存の設定ファイルを削除するか、既存の設定ファイルに上書きで保存してください。
- メモリーカードスロットが2つある機種では、スロット1のメモリーカードが保存/読み込みの対象になります。保存先や読み込み先のスロットを変更することはできません。
- 型名が異なるカメラの設定を読み込むことはできません。
- [パスワード] には、英数字/記号で英字と数字の両方を含む16文字以上32文字以下の文字列を設定してください。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

トラブルシューティング

エラーメッセージが表示されたときは、以下の原因と解決方法を確認してください。下記の方法で解決しない場合は、一度FTP機能を「切」に変更してから、再度「入」にしてください。

IPアドレスの取得に失敗しました

- DHCPサーバーがフリーズまたはダウンしています。DHCPサーバーを再起動してください。
有線LANの場合: ネットワーク上のDHCPサーバーを再起動する。(ネットワークの管理者にお問い合わせください。)
- Wi-Fiの場合: お使いの無線LANアクセスポイントのDHCPサーバー機能が有効になっていることを確認するか、アクセスポイントを再起動する。(ネットワークの管理者にお問い合わせください。)

FTPサーバーにフォルダーの作成ができませんでした

- FTPサーバーのアクセス権の設定で書き込み権限が与えられていません。FTPサーバーの設定を変更してください。(FTPサーバーの管理者にお問い合わせください。)
- 指定したフォルダー名に、FTPサーバーが動作しているOSで、使用できない文字が含まれています。カメラに登録したFTPサーバーの設定を確認し、「フォルダー設定」の「フォルダー指定」に入力した文字を変更してください。

FTPサーバーとの接続に失敗しました

- FTPサーバー設定の内容を確認してください。
- FTPサーバーがフリーズまたはダウンしています。FTPサーバーを再起動してください。(FTPサーバーの管理者にお問い合わせください。)

FTPサーバーに転送できません

- FTPサーバーのディスク容量がいっぱいです。FTPサーバーに保存されているデータを削除してください。(FTPサーバーの管理者にお問い合わせください。)
- 転送中にFTPサーバーのアクセス権の設定が変更されたなどの理由で、書き込み権限が与えられていません。FTPサーバーの設定を変更してください。(FTPサーバーの管理者にお問い合わせください。)

IPアドレスの取得に失敗しました DNSサーバー設定か、転送先設定を確認してください

- FTPサーバー名(ホスト名)の登録に誤りがあります。カメラのFTPサーバー設定で、「転送先設定」の「ホスト名」を修正してください。
- カメラのLAN接続設定でIPアドレスをマニュアル設定した場合に、DNSサーバーのIPアドレスに誤りがあります。カメラの「有線LAN設定」または「Wi-Fi設定」でDNSサーバーのIPアドレスを入力し直してください。
- カメラのLAN接続設定で「IPアドレス設定」を「オート」にしている場合に、DNSサーバーの情報が通知されません。ネットワーク上にあるDHCPサーバーを探して、DNSサーバー通知設定を修正してください。(ネットワークの管理者にお問い合わせください。)
- DNSサーバーがフリーズまたはダウンしています。ネットワーク上のDNSサーバーを再起動してください。(ネットワークの管理者にお問い合わせください。)

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

LAN接続について

市販のLANケーブルを使った有線LAN（対応機種のみ）、および無線LANでネットワークと接続することによってFTPサーバーと通信し、カメラからの操作で画像をFTPサーバーに転送することができます。


ご注意

- 本書では、LAN接続を中継する無線LANアクセスポイントや無線LANルーターなどを、「アクセスポイント」と表記しています。
- FTP転送機能を使うには、FTPサーバーに関する基本的な知識が必要です。
- 本書では、ネットワークやFTPサーバーの環境が整っていることを前提に説明しています。これらの環境を整える方法については、お使いの機器の各メーカーへお問い合わせください。
- カメラの操作については、カメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。
- 紛失や盗難などによってカメラに登録されている接続先への不正アクセスや利用などが行われ、被害や損害が発生しても、弊社では一切の責任を負いかねます。
- ハッキングや悪意ある第三者からのアクセス、その他の脆弱性を回避するため、常にセキュアな無線LANを使用していることを確認してください。
- 無線LANではセキュリティの設定をすることが非常に重要です。セキュリティ対策を施さなかった場合、あるいは無線LANの使用上やむを得ない事情により、セキュリティの問題が発生してしまった場合、弊社ではこれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

有線LANの設定をする

有線LANでカメラをネットワークに接続するための設定をします。

① MENU →  (ネットワーク) → [有線LAN設定] → 希望の設定を選ぶ。

メニュー項目の詳細

IPアドレス設定：

[オート] または [マニュアル] を選ぶ。

有線LAN情報表示：

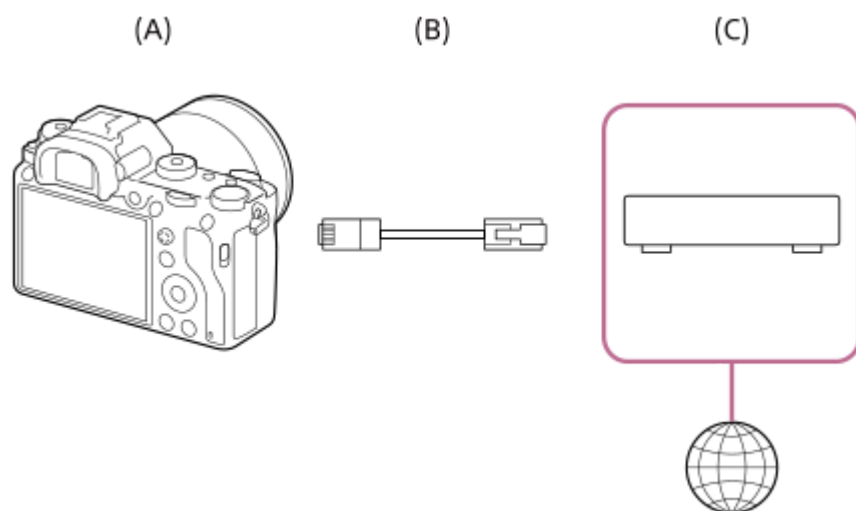
本機の有線LANのMACアドレスやIPアドレスなどの情報を表示する。

IPアドレス：

[IPアドレス設定] を [マニュアル] に設定した場合は、固定アドレスを入力する。

サブネットマスク / デフォルトゲートウェイ / プライマリーDNSサーバー / セカンダリーDNSサーバー：

[IPアドレス設定] を [マニュアル] に設定した場合は、ネットワークの環境に合わせて入力する。



(A) カメラ

- LAN端子の位置はカメラのヘルプガイドをご覧ください。

(B) LANケーブル (別売)

- LANケーブルは、シールド性能の高いカテゴリ5e以上のSTP (Shielded Twisted Pair) ケーブルをご使用ください。

(C) ルーター (別売)


ヒント

- キーボードの入力方法については、カメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

無線LANの設定をする：アクセスポイント簡単登録

Wi-Fi Protected SetupTM（WPS）ボタンがあるアクセスポイントの場合は、簡単にアクセスポイントを登録できます。

- 1 MENU → （ネットワーク）→ [Wi-Fi設定] → [アクセスポイント簡単登録] を選ぶ。
- 2 登録したいアクセスポイントのWPSボタンを押す。

ご注意

- [アクセスポイント簡単登録] は、お使いのアクセスポイントのセキュリティがWPAもしくはWPA2に設定されていて、Wi-Fi Protected Setup（WPS）プッシュボタン方式に対応している必要があります。セキュリティがWEPに設定されている場合やWi-Fi Protected Setup（WPS）プッシュボタン方式に未対応の場合は、[アクセスポイント手動登録]を行ってください。
- お使いのアクセスポイントの対応機能や設定に関しては、アクセスポイントの取扱説明書をご参照いただくか、アクセスポイントの管理者にお問い合わせください。
- 本機とアクセスポイント間の障害物や電波状況、壁の材質など周囲の環境によって、接続できなかつたり通信可能な距離が短くなることがあります。本機の場所を移動するか、本機とアクセスポイント間の距離を近づけてください。
- アクセスポイントがAOSSとWi-Fi Protected Setup（WPS）の両方に対応している場合は、AOSSボタンを押してください。

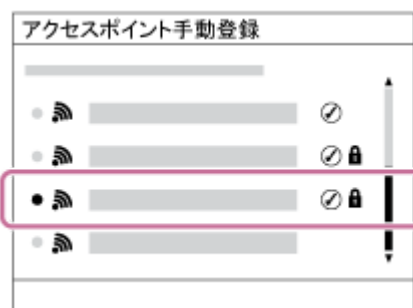
ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

無線LANの設定をする：アクセスポイント手動登録

手動でアクセスポイントを登録できます。お手持ちのアクセスポイントのSSIDとセキュリティ方式、パスワードをあらかじめご確認ください。機器によってはあらかじめパスワードが設定されている場合があります。詳しくは、アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。アクセスポイントの管理者にお問い合わせください。

① MENU →  (ネットワーク) → [Wi-Fi設定] → [アクセスポイント手動登録] を選ぶ。

② 登録したいアクセスポイントを選ぶ。

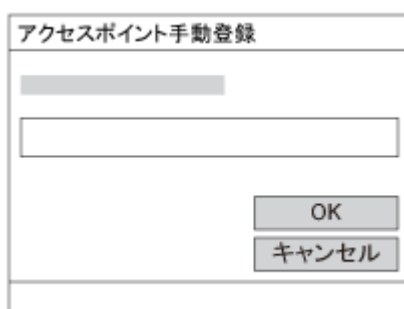



登録したいアクセスポイントが表示される場合：アクセスポイント名を選ぶ。

登録したいアクセスポイントが表示されない場合：[手動設定] を選び、アクセスポイントを設定する。

- [手動設定] を選択した場合は、アクセスポイントのSSID名を入力→セキュリティ方式を選択する。

③ パスワードを入力して、[OK] を選ぶ。



-  がないアクセスポイントは、パスワード入力が必要です。

④ [OK] を選ぶ。

その他の設定項目

アクセスポイントの状態や設定方法によっては、設定を決める項目が増えることがあります。

WPS PIN方式：

接続機器側に入力するPINコードを表示する。

優先接続：

[入] または [切] を選ぶ。

IPアドレス設定：

[オート] または [マニュアル] を選ぶ。

IPアドレス：

〔IPアドレス設定〕を〔マニュアル〕に設定した場合は、固定アドレスを入力する。

サブネットマスク/デフォルトゲートウェイ/プライマリーDNSサーバー /セカンダリーDNSサーバー：

〔IPアドレス設定〕を〔マニュアル〕に設定した場合は、ネットワークの環境に合わせて入力する。

ヒント

- キーボードの入力方法については、カメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。

ご注意

- 登録したアクセスポイントに今後も優先的に接続したい場合は、〔優先接続〕を〔入〕に設定してください。

C-484-100-09(5) Copyright 2017 Sony Corporation

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

無線LANの設定をする：周波数帯

Wi-Fi通信の周波数を設定します。[5GHz] は [2.4GHz] に比べて通信速度が速く安定した通信ができます。[周波数帯] の設定は、[スマートフォン転送]、[スマートフォン操作]、[PCリモート] (Wi-Fi Direct) 機能に対してのみ有効です。

1 MENU→ (ネットワーク) → [Wi-Fi設定] → [周波数帯] →希望の設定を選ぶ。

メニュー項目の詳細

2.4GHz/5GHz

ご注意

- 同じSSID/暗号方式で2.4 GHzと5 GHzのアクセスポイントがある場合、電波強度の強い方のアクセスポイントのみが表示されます。
- 日本国内では、ワイヤレスLANの5GHz帯は屋外で使用できません。屋外で使用する際は、[2.4GHz] に設定してください。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

FTPサーバーを登録する

FTP転送に使用するFTPサーバーを本機に登録します。サーバーは9つまで登録できます。ここでは「サーバー1」に登録する方法を説明します。

1 MENU → (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [サーバー設定] → [サーバー1] を選ぶ。

2 各設定項目名を選んで、サーバー1の設定内容を入力する。

- キーボードで入力して「OK」を選択します。キーボードの入力方法については、カメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。

メニュー項目の詳細

表示名称：

登録するFTPサーバーの表示名を入力する。

転送先設定：

FTPサーバーの以下の項目を設定する。

- ホスト名：サーバーのホスト名またはIPアドレス
- セキュアプロトコル：安全なFTP転送をするかどうかの設定
- ルート証明書エラー：通常は「接続しない」に設定することをおすすめします。証明書エラーが表示された場合はルート証明書を更新して、正しい認証による接続を行ってください。
- ポート番号：FTPサーバーのポート番号

フォルダー設定：

FTPサーバー上の転送先フォルダーを設定する。

- フォルダー指定：転送先フォルダーを設定する。
例えば、転送先フォルダー名に“aaa”を指定した場合、jpegファイルはC:\¥interpub¥ftproot¥aaa¥DSC00001.jpgのように転送される。
フォルダーを指定しない場合、C:\¥interpub¥ftproot¥DSC00001.jpgのようにユーザーフォルダーの直下に転送される。
- フォルダー階層：
 - － 「標準」：「フォルダー指定」で設定したフォルダーに転送される。
 - － 「カメラと同じ」：カメラ内のメモリーカードと同じフォルダー構成になる。
カメラにメモリースロットが2つある場合、転送先ではスロット1が「A」、スロット2が「B」という名前のフォルダーになる。
例：C:\¥interpub¥ftproot¥A¥DCIM¥100MSDCF¥DSC00001.jpg
- 同名ファイル：転送先に同名のファイルがあるときに上書きするかどうかを設定する。「上書きしない」に設定し、転送先に同名のファイルがある場合は、ファイル名の最後にアンダーバーと数字が追加される（例：DSC00001_1.jpg）。


ユーザー設定：

FTPサーバーにログインするための「ユーザー名」と「パスワード」を入力する。

パッシブモード：

FTP転送をパッシブモードで行うかどうかを設定する。「切」に設定すると、アクティブモードでFTP転送が行われる。

転送に使用するサーバーを選ぶには

MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [サーバー設定] → 希望のサーバーを選ぶ。

ご注意

- [セキュアプロトコル] は [入] に設定することを推奨します。[切] の場合は、FTPサーバーとの通信内容が傍受されたり、意図しないFTPサーバーに接続することで、ユーザー名、パスワード、ファイルのデータが漏洩する可能性があります。
- [ルート証明書エラー] で [接続する] を選んだ場合は、[FTP転送機能] 画面に [接続済み(ルート証明書エラー)] が表示されます。また、カメラに有効なルート証明書が読み込まれていない場合でも強制的に接続が行われるため、意図しないFTPサーバーに接続されることがあります。

C-484-100-09(5) Copyright 2017 Sony Corporation

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

スマートフォンを使ってFTPサーバーの設定を入力する

「サーバー設定」の項目をスマートフォンアプリ「Transfer & Tagging add-on」を使って入力し、Bluetooth通信でカメラに転送することができます。あらかじめ、カメラとスマートフォンをBluetooth機能でペアリングしてください。

詳しくは、以下のTransfer & Tagging add-onのサイトをご覧ください。


<https://www.sony.net/ttad/>

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

FTPサーバーに接続する

選択中のFTPサーバーに接続するには、以下の設定を行ってください。

FTPサーバーへの接続方式を選ぶ（有線LAN対応機種のみ）

MENU → （ネットワーク） → [FTP転送機能] → [FTP接続方式] → 希望の設定を選ぶ。


有線LAN：

有線LANでFTPサーバーに接続する。

Wi-Fi：


無線LANでFTPサーバーに接続する。

FTP転送機能を有効にする


MENU → （ネットワーク） → [FTP転送機能] → [FTP機能] → [入] を選ぶ。

- FTPサーバーの登録とネットワーク接続の設定が完了していればFTPサーバーへの接続が行われます。

接続状態について

- 接続が成功すると撮影待機画面または再生画面に**FTP**（FTP接続アイコン）が表示されます。
- 接続に失敗したときは、上記のアイコンがオレンジ色になります。MENU → （ネットワーク） → [FTP転送機能] で表示されるエラー詳細を確認してください。

ヒント

- 無線LANによるFTP接続を行うとき、FTPパワーセーブモードになったときなどカメラが電波を出していない場合は、画面の （無線LANアイコン）が非表示になります。
- 有線LANで接続する場合、端子の位置はカメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。（有線LAN対応機種のみ）
- 無線LANで接続する場合、登録したアクセスポイントが近くにあることを確かめください。
- [飛行機モード] が [入] のときでも、有線LANであれば接続することができます。（有線LAN対応機種のみ）

ご注意

- 接続エラーになっているときは以下を確認してください。
 - 有線LANケーブルが抜けていないか確認し、端子を正しく差し込んでください。（有線LAN対応機種のみ）
 - 無線LAN接続で登録したアクセスポイントが見つからない場合は、登録したアクセスポイントに近づいてください。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

画像転送について

本機で撮影した画像は、登録済みのFTPサーバーに必要なファイルだけを選んで転送したり、撮影しながら自動的に転送したりすることができます。[FTP接続方式]（有線LAN対応機種のみ）と転送先サーバーをそれぞれ指定できるので、撮影・転送時のネットワーク環境などに応じてすばやく設定を変更できます。

本機で行える転送の種類について

一括転送：

プロテクト画像や未転送の画像など、転送対象を絞り込んで一括で転送します。

自動転送：

撮影しながら、自動ですべての画像を転送します。

一枚転送：

再生中の画像を一枚だけ転送します。

- メモリーカードスロットが2つある機種では、一括転送、一枚転送は[再生メディア選択]で設定されているスロットが対象になります。自動転送は[優先記録メディア]で設定されているスロットが対象になります。

転送中にできること

- 転送中も静止画撮影や再生を行うことができます。
- 転送中画面でシャッターボタンを半押しすると、撮影画面に移ります。
- 転送中画面で[OK]を選択すると、再生画面が表示されます。
- 転送中に、撮影画面や再生画面でMENUの[FTP転送機能]を選ぶか[FTP転送]機能を割り当てたカスタムキーを押すと、転送中画面に戻ることができます。

FTP転送を中止するには


転送中画面で[転送中止]を選びます。



ご注意

- FTP転送機能を使うには、FTPサーバーに関する基本的な知識が必要です。
- 本書では、ネットワークやFTPサーバーの環境が整っていることを前提に説明しています。これらの環境を整える方法については、お使いの機器の各メーカーへお問い合わせください。
- カメラで記録した静止画ファイルのみFTP転送できます。
- 画像転送中は、メモリーカードを取り出さないでください。
- メディアの書き込み禁止スイッチや誤消去防止スイッチが「LOCK」になっている場合は、画像を転送できません。
- 転送予定画像の入ったメモリーカードを取り出すと、その画像の転送予定はキャンセルされます。
- 画像転送中に電源を切ると、転送中の画像および、一括転送するときに転送予定になっていた画像は、転送失敗になります。
- 画像転送中に動画の撮影や再生を開始すると、転送は一時的に中断されます。動画の撮影/再生を終えると転送が再開します。
- [接続エラー]画面が表示された時はネットワーク接続が切断されています。アクセスポイントとの接続状態を確認してください。
- ネットワークの切断などにより画像の転送が中断された場合、再接続時に転送を再開します。再開後に転送された画像は、[フォルダー設定] → [同名ファイル]が[上書きする]に設定されていても、ファイル名の末尾に「_数字」が付加されます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

画像を一括で転送する

プロテクト画像や未転送画像など、転送対象となる範囲を指定して、必要な画像だけをまとめて転送できます。あらかじめMENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [FTP機能] を[入]に設定してください。

- 1 MENU →  (再生) → [再生メディア選択] → 希望のスロットを選ぶ。
- 2 MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [FTP転送] を選ぶ。
- 3 FTP転送する対象を指定する。
 - 対象範囲：[このメディア]、または[この日付]（日付ビューの場合）/ [このフォルダー]（フォルダービューの場合）から選ぶ。
 - 対象画像：[全て] または [プロテクト画像のみ] から選ぶ。
 - 転送状態：[全て]、[未転送画像のみ] * または [転送失敗画像のみ] から選ぶ。
* [未転送画像のみ] には、転送に失敗した画像も含まれます。
- 4 [OK] を選び、コントロールホイールの中央を押す。
- 5 [OK] を選び、中央を押す。
画像転送が開始されます。

画像の転送状態

再生画面で画像の転送状態を確認できます。

FTP  :
FTP転送中

FTP  :
FTP転送済み


FTP  :
FTP転送失敗

ご注意

- 画像の転送中は、次に転送する画像を選ぶことはできません。
- [管理ファイル修復] を実行すると、そのスロットの転送状態はすべてクリアされます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

撮影しながら自動で画像を転送する

撮影したすべての画像を自動的にFTPサーバーに転送できます。あらかじめMENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [FTP機能] を[入] に設定してください。

1 MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [撮影時自動転送] → 希望の設定を選ぶ。

2 撮影を行う。

メニュー項目の詳細

入：

撮影した画像を自動でFTP転送する。

切：


[撮影時自動転送] 機能を使わない。



ご注意

- [撮影時自動転送] を[入] にして撮影するとき、なんらかの原因でFTPサーバーに接続できなかった場合でも、FTPサーバーへの接続が復帰すれば撮影した画像は自動的に転送されます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

再生中の画像を一枚転送する

希望のカスタムキーに「FTP転送(一枚)」を割り当てておくと、再生画面でキーを押すだけで再生中の画像をFTPサーバーに転送することができます。あらかじめMENU →  (ネットワーク) → 「FTP転送機能」 → 「FTP機能」を「入」に設定してください。

1 MENU →  2 (撮影設定2) → [ カスタムキー] → 希望のキーに「FTP転送(一枚)」の機能を設定する。

2 転送したい画像を表示して、「FTP転送(一枚)」を割り当てたキーを押す。

ヒント

- 先に転送中の画像がある場合は、その転送が完了してから「FTP転送(一枚)」による画像の転送が開始します。


ご注意

- 以下の画像は転送できません。
 - グループ表示されている画像
 - 管理ファイルに未登録の画像
 - 動画ファイル

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

転送結果を確認する

選択したスロット内でFTP転送された画像の転送結果を確認できます。電源を切る前に、転送が失敗していないか確認することをおすすめします。

- 1 MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [転送結果表示] → 希望のスロットを選ぶ。
転送結果が表示される。

表示される項目

転送成功画像：

FTP転送が成功したファイルの数

転送失敗画像：

FTP転送が失敗したファイルの数

転送結果の情報を削除するには

[転送結果表示] の画面で [リセット] を選ぶ。

- 選択中のスロットの転送履歴がすべて削除されます。

ご注意

- [管理ファイル修復] を実行すると、そのスロットの転送状態はすべてクリアされます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

RAW + JPEG画像の転送対象を設定する

RAW+JPEG撮影した画像をFTPサーバーに転送するときの、転送対象とするファイル形式を選択します。

1 MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [RAW+J転送対象] → 希望の設定を選ぶ。

メニュー項目の詳細

JPEGのみ：

JPEGのみFTP転送する。

RAWのみ：

RAWのみFTP転送する。

RAW+JPEG：

RAWとJPEGをFTP転送する。

ヒント

- [RAW+JPEG] に設定してFTP転送した場合、[転送結果表示] 画面ではRAW画像とJPEG画像はそれぞれ1枚として数えられます。

ご注意

- [RAW+J転送対象] の設定は [ ファイル形式] を [RAW+JPEG] にして撮影した画像のみに適用されます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

FTPパワーセーブ機能を使う

FTP転送を行わないときにネットワーク接続を切断し、バッテリーの消耗を防ぐことができます。

1 MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [FTPパワーセーブ] → 希望の設定を選ぶ。

メニュー項目の詳細

切：

常にネットワークに接続する。

入：

FTP転送時のみネットワークに接続する。一定時間FTP転送を行わないと、自動的にネットワーク接続を切断する。


ヒント

- FTPパワーセーブモードのとき、以下の操作を行うとネットワークに再接続してFTPパワーセーブモードが解除されます。
 - － 使用するFTPサーバーの設定を変更したとき
 - － 有線LAN/無線LAN接続を切り換えたとき（有線LAN対応機種のみ）
 - － LAN接続の設定を変更したとき
 - － [FTP転送] や [FTP転送(一枚)] で画像転送を行ったとき
 - － [撮影時自動転送] を [入] にして撮影を行ったとき
 - － [FTP機能] を [切] にしたとき

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

セキュリティ(IPsec)

有線LAN接続時（有線LAN対応機種のみ）やWi-Fi接続時に、カメラとパソコン間の通信を暗号化します。カメラの本体ソフトウェアのバージョンによってはこの機能を使用できない場合があります。その場合は、本体ソフトウェアを最新版にアップデートすることで使用できるようになります。

① MENU→（ネットワーク）→[セキュリティ(IPsec)]→希望の設定項目を選ぶ。

メニュー項目の詳細

IPsec（[入] / [切]）：

[セキュリティ(IPsec)] 機能を使うかどうかを設定する。

接続先のIPアドレス：

[セキュリティ(IPsec)] 機能で接続する機器のIPアドレスを設定する。

共有キー：

[セキュリティ(IPsec)] 機能で使用する共有キーを設定する。

ご注意

- [共有キー] には、英数字/記号で8文字以上20文字以下の文字列を設定してください。
- IPsec通信をするためには、接続先の機器がIPsecに対応している必要があります。
接続先の機器によっては通信ができなくなったり、通信速度が低下する場合があります。
- 本機のIPsecはトランスポートモードのみで、IKEv2を使用します。
使用しているアルゴリズムは、AES with 128-bit keys in CBC mode/Diffie-Hellman 3072-bit modp group/PRF-HMAC-SHA-256/HMAC-SHA-384-192です。
認証の有効期間は24時間です。
- 正しく設定した接続先の機器とのみ暗号通信が行われます。それ以外の機器との通信は暗号化されません。
- 詳しいIPsec設定は、お使いの機器のネットワーク管理者へお問い合わせください。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

カメラのルート証明書を更新する

セキュアプロトコルを「入」に設定してFTP転送する場合は、FTPサーバーを検証するためのルート証明書が必要です。ルート証明書はカメラ内に保存されていて、更新もできます。ルート証明書を更新するには、メモリーカードに証明書を保存してから本機で読み込みます。

1 ルート証明書をメモリーカードに書き込む。

- 証明書はPEM形式で、メモリーカードのルートディレクトリに「cacert.pem」のファイル名で書き込んでください。

2 ルート証明書が書き込まれたメモリーカードをカメラのメモリーカードスロットに入れる。

- カメラにメモリーカードスロットが2つある場合は、スロット1にメモリーカードを入れてください。

3 MENU → (ネットワーク) → [ルート証明書の読み込み] → [確認] を選ぶ。

- メモリーカードに保存してあるルート証明書ファイルをカメラが読み込み、カメラ内のルート証明書を更新します。

ご注意

- 読み込み中はメモリーカードを取り出さないでください。
- ネットワーク設定をリセットすると、カメラのルート証明書は初期化されます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

ネットワーク設定リセット

ネットワークに関する設定をお買い上げ時の設定に戻します。

- 1 MENU →  (ネットワーク) → [ネットワーク設定リセット] → [実行] を選ぶ。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

FTP設定の保存/読込

FTP転送機能の設定をメモリーカードに保存したり、保存した設定を読み込んだりすることができます。同じ型名の複数のカメラをFTPサーバーに接続するときに便利です。

① MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [FTP設定の保存/読込] → 希望の項目を選ぶ。

メニュー項目の詳細

保存：

現在のFTP転送機能の設定をメモリーカードに保存する。

読み込み：

メモリーカードからFTP転送機能の設定ファイルを読み込んで本機に反映する。

削除：

メモリーカードに保存されたFTP転送機能の設定ファイルを削除する。

ヒント

- [FTP転送機能] 内のすべての設定が保存/読み込みの対象です。

ご注意

- ひとつのメモリーカードに10個まで設定を保存できます。設定ファイルが10個保存されている場合は[新規保存]を行えません。[削除]で既存の設定ファイルを削除するか、既存の設定ファイルに上書きで保存してください。
- メモリーカードスロットが2つある機種では、スロット1のメモリーカードが保存/読み込みの対象になります。保存先や読み込み先のスロットを変更することはできません。
- 型名が異なるカメラの設定を読み込むことはできません。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

トラブルシューティング

エラーメッセージが表示されたときは、以下の原因と解決方法を確認してください。下記の方法で解決しない場合は、一度FTP機能を[切]に変更してから、再度[入]にしてください。

IPアドレスの取得に失敗しました

- DHCPサーバーがフリーズまたはダウンしています。DHCPサーバーを再起動してください。
有線LANの場合: ネットワーク上のDHCPサーバーを再起動する。(ネットワークの管理者にお問い合わせください。)
- Wi-Fiの場合: お使いの無線LANアクセスポイントのDHCPサーバー機能が有効になっていることを確認するか、アクセスポイントを再起動する。(ネットワークの管理者にお問い合わせください。)

FTPサーバーにフォルダーの作成ができませんでした

- FTPサーバーのアクセス権の設定で書き込み権限が与えられていません。FTPサーバーの設定を変更してください。(FTPサーバーの管理者にお問い合わせください。)
- 指定したフォルダー名に、FTPサーバーが動作しているOSで、使用できない文字が含まれています。カメラに登録したFTPサーバーの設定を確認し、[フォルダー設定]の[フォルダー指定]に入力した文字を変更してください。

FTPサーバーとの接続に失敗しました

- FTPサーバー設定の内容を確認してください。
- FTPサーバーがフリーズまたはダウンしています。FTPサーバーを再起動してください。(FTPサーバーの管理者にお問い合わせください。)

FTPサーバーに転送できません

- FTPサーバーのディスク容量がいっぱいです。FTPサーバーに保存されているデータを削除してください。(FTPサーバーの管理者にお問い合わせください。)
- 転送中にFTPサーバーのアクセス権の設定が変更されたなどの理由で、書き込み権限が与えられていません。FTPサーバーの設定を変更してください。(FTPサーバーの管理者にお問い合わせください。)

IPアドレスの取得に失敗しました DNSサーバー設定か、転送先設定を確認してください

- FTPサーバー名(ホスト名)の登録に誤りがあります。カメラのFTPサーバー設定で、[転送先設定]の[ホスト名]を修正してください。
- カメラのLAN接続設定でIPアドレスをマニュアル設定した場合に、DNSサーバーのIPアドレスに誤りがあります。カメラの[有線LAN設定]または[Wi-Fi設定]でDNSサーバーのIPアドレスを入力し直してください。
- カメラのLAN接続設定で[IPアドレス設定]を[オート]にしている場合に、DNSサーバーの情報が通知されません。ネットワーク上にあるDHCPサーバーを探して、DNSサーバー通知設定を修正してください。(ネットワークの管理者にお問い合わせください。)
- DNSサーバーがフリーズまたはダウンしています。ネットワーク上のDNSサーバーを再起動してください。(ネットワークの管理者にお問い合わせください。)

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

LAN接続について

市販のLANケーブルを使った有線LAN（対応機種のみ）、および無線LANでネットワークと接続することによってFTPサーバーと通信し、カメラからの操作で画像をFTPサーバーに転送することができます。


ご注意

- 本書では、LAN接続を中継する無線LANアクセスポイントや無線LANルーターなどを、「アクセスポイント」と表記しています。
- FTP転送機能を使うには、FTPサーバーに関する基本的な知識が必要です。
- 本書では、ネットワークやFTPサーバーの環境が整っていることを前提に説明しています。これらの環境を整える方法については、お使いの機器の各メーカーへお問い合わせください。
- カメラの操作については、カメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。
- 紛失や盗難などによってカメラに登録されている接続先への不正アクセスや利用などが行われ、被害や損害が発生しても、弊社では一切の責任を負いかねます。
- 本機は、セキュリティ設定がWPA2-PSK、または、セキュリティ設定なしのアクセスポイントに接続することが可能です。セキュアな無線LAN接続を実現するために、セキュリティ設定がWPA2のアクセスポイントを使用することを、強く推奨します。
- セキュリティ設定なしのアクセスポイントに接続すると、ハッキングや悪意ある第三者からのアクセス、脆弱性への攻撃を受ける可能性があります。特別な理由がある場合以外は、セキュリティ設定なしでの使用は推奨しません。
- 無線LANではセキュリティの設定をすることが非常に重要です。セキュリティ対策を施さなかった場合、あるいは無線LANの使用上やむを得ない事情により、セキュリティの問題が発生してしまった場合、弊社ではこれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

無線LANの設定をする：アクセスポイント簡単登録

Wi-Fi Protected SetupTM（WPS）ボタンがあるアクセスポイントの場合は、簡単にアクセスポイントを登録できます。

- 1 MENU → （ネットワーク）→ [Wi-Fi設定] → [アクセスポイント簡単登録] を選ぶ。
- 2 登録したいアクセスポイントのWPSボタンを押す。

ご注意

- [アクセスポイント簡単登録] は、お使いのアクセスポイントのセキュリティがWPA2に設定されていて、Wi-Fi Protected Setup（WPS）プッシュボタン方式に対応している必要があります。Wi-Fi Protected Setup（WPS）プッシュボタン方式に未対応の場合は、[アクセスポイント手動登録]を行ってください。
- お使いのアクセスポイントの対応機能や設定に関しては、アクセスポイントの取扱説明書をご参照いただくか、アクセスポイントの管理者にお問い合わせください。
- 本機とアクセスポイント間の障害物や電波状況、壁の材質など周囲の環境によって、接続できなかったり通信可能な距離が短くなることがあります。本機の場所を移動するか、本機とアクセスポイント間の距離を近づけてください。
- アクセスポイントがAOSSとWi-Fi Protected Setup（WPS）の両方に対応している場合は、AOSSボタンを押してください。

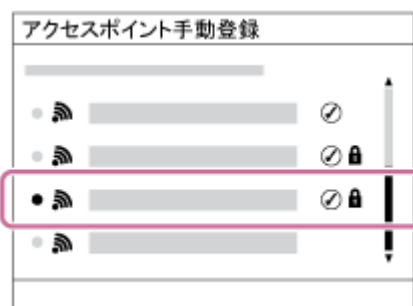
ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

無線LANの設定をする：アクセスポイント手動登録

手動でアクセスポイントを登録できます。お手持ちのアクセスポイントのSSIDとセキュリティ方式、パスワードをあらかじめご確認ください。機器によってはあらかじめパスワードが設定されている場合があります。詳しくは、アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。アクセスポイントの管理者にお問い合わせください。

① MENU →  (ネットワーク) → [Wi-Fi設定] → [アクセスポイント手動登録] を選ぶ。

② 登録したいアクセスポイントを選ぶ。

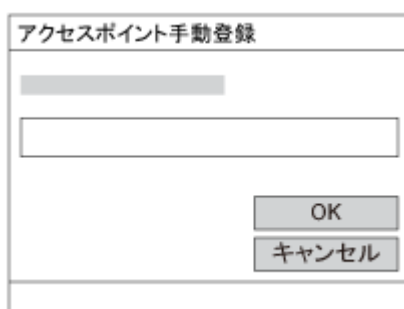



登録したいアクセスポイントが表示される場合：アクセスポイント名を選ぶ。

登録したいアクセスポイントが表示されない場合：[手動設定] を選び、アクセスポイントを設定する。

- [手動設定] を選択した場合は、アクセスポイントのSSID名を入力→セキュリティ方式を選択する。
セキュリティ方式の初期値は [WPA2] です。

③ パスワードを入力して、[OK] を選ぶ。



-  がないアクセスポイントは、パスワード入力が必要です。

④ [OK] を選ぶ。

その他の設定項目

アクセスポイントの状態や設定方法によっては、設定を決める項目が増えることがあります。

WPS PIN方式：

接続機器側に入力するPINコードを表示する。

優先接続：

[入] または [切] を選ぶ。

IPアドレス設定：

[オート] または [マニュアル] を選ぶ。

IPアドレス：

〔IPアドレス設定〕を〔マニュアル〕に設定した場合は、固定アドレスを入力する。

サブネットマスク/デフォルトゲートウェイ/プライマリーDNSサーバー /セカンダリーDNSサーバー：

〔IPアドレス設定〕を〔マニュアル〕に設定した場合は、ネットワークの環境に合わせて入力する。

ヒント

- キーボードの入力方法については、カメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。

ご注意

- 登録したアクセスポイントに今後も優先的に接続したい場合は、〔優先接続〕を〔入〕に設定してください。
- 〔セキュリティ方式〕は、〔WPA2〕 / 〔なし〕から選択できます。セキュリティの観点から、暗号化されるWPA2の利用を推奨します。セキュアな無線LAN接続を実現するために、セキュリティ設定がWPA2のアクセスポイントを使用することを、強く推奨します。
- セキュリティ設定なしのアクセスポイントに接続すると、ハッキングや悪意ある第三者からのアクセス、脆弱性への攻撃を受ける可能性があります。特別な理由がある場合以外は、セキュリティ設定なしでの使用は推奨しません。
- 手動でアクセスポイントやIPアドレスを設定するとき、入力可能な文字数/文字の種類は以下のとおりです。
 - － SSID：文字数は最大32文字。文字の種類はアルファベット（大文字/小文字）、数字、記号。
 - － パスワード：文字数は8文字以上64文字以下。文字の種類はアルファベット（大文字/小文字）、数字、記号。
 - － IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、プライマリーDNSサーバー、セカンダリーDNSサーバー：文字数は最大15文字。文字の種類は数字、“.”のみ。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

無線LANの設定をする：周波数帯

Wi-Fi通信の周波数を設定します。[5GHz] は [2.4GHz] に比べて通信速度が速く安定した通信ができます。[周波数帯] の設定は、[スマートフォン転送]、[スマートフォン操作]、[PCリモート] (Wi-Fi Direct) 機能に対してのみ有効です。

1 MENU→ (ネットワーク) → [Wi-Fi設定] → [周波数帯] →希望の設定を選ぶ。

メニュー項目の詳細

2.4GHz/5GHz

ご注意

- 同じSSID/暗号方式で2.4 GHzと5 GHzのアクセスポイントがある場合、電波強度の強い方のアクセスポイントのみが表示されます。
- 日本国内では、ワイヤレスLANの5GHz帯は屋外で使用できません。屋外で使用する際は、[2.4GHz] に設定してください。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

FTPサーバーを登録する

FTP転送に使用するFTPサーバーを本機に登録します。サーバーは9つまで登録できます。ここでは「サーバー1」に登録する方法を説明します。

1 MENU → (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [サーバー設定] → [サーバー1] を選ぶ。

2 各設定項目名を選んで、サーバー1の設定内容を入力する。

- キーボードで入力して「OK」を選択します。キーボードの入力方法については、カメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。

メニュー項目の詳細

表示名称：

登録するFTPサーバーの表示名を入力する。

入力可能な文字数は最大8文字。文字の種類はアルファベット（大文字、小文字）、数字、記号。

転送先設定：

FTPサーバーの以下の項目を設定する。

- ホスト名：サーバーのホスト名またはIPアドレス
入力可能な文字数は最大255文字。文字の種類はアルファベット（大文字、小文字）、数字、記号（-、.のみ）。
（記号は先頭文字に使用できません。また、記号を連続して使用することはできません。）
- セキュアプロトコル：ルート証明書を利用して接続するサーバーを確認することで、FTP転送をセキュアに行うかどうかの設定（FTPES（FTPS））
- ルート証明書エラー：通常は「接続しない」に設定することをおすすめします。証明書エラーが表示された場合はルート証明書を更新して、正しい認証による接続を行ってください。
- ポート番号：FTPサーバーのポート番号
入力可能な文字数は最大5文字。文字の種類は数字のみで、0から65535の範囲。

フォルダー設定：

FTPサーバー上の転送先フォルダーを設定する。


- フォルダー指定：転送先フォルダーを設定する。
例えば、転送先フォルダー名に「aaa」を指定した場合、jpegファイルはC:\interpub\ftproot\aaa\DSC00001.jpgのように転送される。
フォルダーを指定しない場合、C:\interpub\ftproot\DSC00001.jpgのようにユーザーフォルダーの直下に転送される。
入力可能な文字数は最大128文字。文字の種類はアルファベット（大文字、小文字）、数字、記号（! " # \$ % & ' () * + , - . / : ; < = > ? @ [] _ { } スペース）。
- フォルダー階層：
 - － [標準]：[フォルダー指定]で設定したフォルダーに転送される。
 - － [カメラと同じ]：カメラ内のメモリーカードと同じフォルダー構成になる。
カメラにメモリースロットが2つある場合、転送先ではスロット1が「A」、スロット2が「B」という名前のフォルダーになる。
例：C:\interpub\ftproot\A\DCIM\100MSDCF\DSC00001.jpg
- 同名ファイル：転送先に同名のファイルがあるときに上書きするかどうかを設定する。「上書きしない」に設定し、転送先に同名のファイルがある場合は、ファイル名の最後にアンダーバーと数字が追加される（例：DSC00001_1.jpg）。

ユーザー設定：

FTPサーバーにログインするための［ユーザー名］と［パスワード］を入力する。

入力可能な文字数は最大64文字。文字の種類はアルファベット（大文字、小文字）、数字、記号（! " # \$ % & ' () * + , - . / : ; < = > ? @ [\] ^ _ ` { | } ~ スペース）。

転送に使用するサーバーを選ぶには

MENU → （ネットワーク） → [FTP転送機能] → [サーバー設定] → 希望のサーバーを選ぶ。

ご注意

- [セキュアプロトコル] は [入] に設定することを推奨します。[切] の場合は、FTPサーバーとの通信内容が傍受されたり、意図しないFTPサーバーに接続することで、ユーザー名、パスワード、ファイルのデータが漏洩する可能性があります。
- [ルート証明書エラー] で [接続する] を選んだ場合は、[FTP転送機能] 画面に [接続済み(ルート証明書エラー)] が表示されます。また、カメラに有効なルート証明書が読み込まれていない場合でも強制的に接続が行われるため、意図しないFTPサーバーに接続されることがあります。
- アクティブモードのFTP転送には対応していません。

FTPES（FTPS）機能について

FTPES（FTPS）機能は、安全なファイル転送を実現するために様々な暗号化アルゴリズムをサポートしています。幅広いサーバーとの互換性を確保するため、複数の暗号化アルゴリズムに対応していますが、その中には現在のセキュリティベストプラクティスに適合しないものも含まれています。詳しくは以下のURLをご覧ください。


https://helpguide.sony.net/di/sftp/v1/h_zz/index.html

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

FTPサーバーに接続する

選択中のFTPサーバーに接続するには、以下の設定を行ってください。

FTPサーバーへの接続方式を選ぶ（有線LAN対応機種のみ）

MENU → （ネットワーク） → [FTP転送機能] → [FTP接続方式] → 希望の設定を選ぶ。


有線LAN：

有線LANでFTPサーバーに接続する。

Wi-Fi：


無線LANでFTPサーバーに接続する。

FTP転送機能を有効にする


MENU → （ネットワーク） → [FTP転送機能] → [FTP機能] → [入] を選ぶ。

- FTPサーバーの登録とネットワーク接続の設定が完了していればFTPサーバーへの接続が行われます。

接続状態について

- 接続が成功すると撮影待機画面または再生画面に**FTP**（FTP接続アイコン）が表示されます。
- 接続に失敗したときは、上記のアイコンがオレンジ色になります。MENU → （ネットワーク） → [FTP転送機能] で表示されるエラー詳細を確認してください。

ヒント

- 無線LANによるFTP接続を行うとき、FTPパワーセーブモードになったときなどカメラが電波を出していない場合は、画面の （無線LANアイコン）が非表示になります。
- 有線LANで接続する場合、端子の位置はカメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。（有線LAN対応機種のみ）
- 無線LANで接続する場合、登録したアクセスポイントが近くにあることを確かめください。
- [飛行機モード] が [入] のときでも、有線LANであれば接続することができます。（有線LAN対応機種のみ）

ご注意

- 接続エラーになっているときは以下を確認してください。
 - 有線LANケーブルが抜けていないか確認し、端子を正しく差し込んでください。（有線LAN対応機種のみ）
 - 無線LAN接続で登録したアクセスポイントが見つからない場合は、登録したアクセスポイントに近づいてください。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

画像転送について

本機で撮影した画像は、登録済みのFTPサーバーに必要なファイルだけを選んで転送したり、撮影しながら自動的に転送したりすることができます。[FTP接続方式]（有線LAN対応機種のみ）と転送先サーバーをそれぞれ指定できるので、撮影・転送時のネットワーク環境などに応じてすばやく設定を変更できます。

本機で行える転送の種類について

一括転送：

プロテクト画像や未転送の画像など、転送対象を絞り込んで一括で転送します。

自動転送：

撮影しながら、自動ですべての画像を転送します。

一枚転送：

再生中の画像を一枚だけ転送します。

- メモリーカードスロットが2つある機種では、一括転送、一枚転送は[再生メディア選択]で設定されているスロットが対象になります。自動転送は[優先記録メディア]で設定されているスロットが対象になります。

転送中にできること

- 転送中も静止画撮影や再生を行うことができます。
- 転送中画面でシャッターボタンを半押しすると、撮影画面に移ります。
- 転送中画面で[OK]を選択すると、再生画面が表示されます。
- 転送中に、撮影画面や再生画面でMENUの[FTP転送機能]を選ぶか[FTP転送]機能を割り当てたカスタムキーを押すと、転送中画面に戻ることができます。

FTP転送を中止するには


転送中画面で[転送中止]を選びます。



ご注意

- FTP転送機能を使うには、FTPサーバーに関する基本的な知識が必要です。
- 本書では、ネットワークやFTPサーバーの環境が整っていることを前提に説明しています。これらの環境を整える方法については、お使いの機器の各メーカーへお問い合わせください。
- カメラで記録した静止画ファイルのみFTP転送できます。
- 画像転送中は、メモリーカードを取り出さないでください。
- メディアの書き込み禁止スイッチや誤消去防止スイッチが「LOCK」になっている場合は、画像を転送できません。
- 転送予定画像の入ったメモリーカードを取り出すと、その画像の転送予定はキャンセルされます。
- 画像転送中に電源を切ると、転送中の画像および、一括転送するときに転送予定になっていた画像は、転送失敗になります。
- 画像転送中に動画の撮影や再生を開始すると、転送は一時的に中断されます。動画の撮影/再生を終えると転送が再開します。
- [接続エラー]画面が表示された時はネットワーク接続が切断されています。アクセスポイントとの接続状態を確認してください。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

画像を一括で転送する

プロテクト画像や未転送画像など、転送対象となる範囲を指定して、必要な画像だけをまとめて転送できます。あらかじめMENU → （ネットワーク）→ [FTP転送機能] → [FTP機能] を[入]に設定してください。

- 1 MENU → （再生）→ [再生メディア選択] → 希望のスロットを選ぶ。
- 2 MENU → （ネットワーク）→ [FTP転送機能] → [FTP転送] を選ぶ。
- 3 FTP転送する対象を指定する。
 - 対象範囲：[このメディア]、または[この日付]（日付ビューの場合）/[このフォルダー]（フォルダービューの場合）から選ぶ。
 - 対象画像：[全て]または[プロテクト画像のみ]から選ぶ。
 - 転送状態：[全て]、[未転送画像のみ]*または[転送失敗画像のみ]から選ぶ。
* [未転送画像のみ]には、転送に失敗した画像も含まれます。
- 4 [OK]を選び、コントロールホイールの中央を押す。
- 5 [OK]を選び、中央を押す。
画像転送が開始されます。

画像の転送状態

再生画面で画像の転送状態を確認できます。

FTP  :
FTP転送中

FTP  :
FTP転送済み


FTP  :
FTP転送失敗

ご注意

- 画像の転送中は、次に転送する画像を選ぶことはできません。
- [管理ファイル修復]を実行すると、そのスロットの転送状態はすべてクリアされます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

撮影しながら自動で画像を転送する

撮影したすべての画像を自動的にFTPサーバーに転送できます。あらかじめMENU → （ネットワーク） → [FTP転送機能] → [FTP機能] を[入] に設定してください。

1 MENU → （ネットワーク） → [FTP転送機能] → [撮影時自動転送] → 希望の設定を選ぶ。

2 撮影を行う。

メニュー項目の詳細

入：

撮影した画像を自動でFTP転送する。

切：


[撮影時自動転送] 機能を使わない。



ご注意

- [撮影時自動転送] を[入] にして撮影するとき、なんらかの原因でFTPサーバーに接続できなかった場合でも、FTPサーバーへの接続が復帰すれば撮影した画像は自動的に転送されます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

再生中の画像を一枚転送する

希望のカスタムキーに「FTP転送(一枚)」を割り当てておくと、再生画面でキーを押すだけで再生中の画像をFTPサーバーに転送することができます。あらかじめMENU →  (ネットワーク) → 「FTP転送機能」 → 「FTP機能」を「入」に設定してください。

1 MENU →  2 (撮影設定2) → [ カスタムキー] → 希望のキーに「FTP転送(一枚)」の機能を設定する。

2 転送したい画像を表示して、「FTP転送(一枚)」を割り当てたキーを押す。

ヒント

- 先に転送中の画像がある場合は、その転送が完了してから「FTP転送(一枚)」による画像の転送が開始します。

ご注意

- 以下の画像は転送できません。
 - グループ表示されている画像
 - 管理ファイルに未登録の画像
 - 動画ファイル

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

転送結果を確認する

選択したスロット内でFTP転送された画像の転送結果を確認できます。電源を切る前に、転送が失敗していないか確認することをおすすめします。

- 1 MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [転送結果表示] → 希望のスロットを選ぶ。
転送結果が表示される。

表示される項目

転送成功画像：

FTP転送が成功したファイルの数

転送失敗画像：

FTP転送が失敗したファイルの数

転送結果の情報を削除するには

[転送結果表示] の画面で [リセット] を選ぶ。

- 選択中のスロットの転送履歴がすべて削除されます。

ご注意

- [管理ファイル修復] を実行すると、そのスロットの転送状態はすべてクリアされます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

RAW + JPEG画像の転送対象を設定する

RAW+JPEG撮影した画像をFTPサーバーに転送するときの、転送対象とするファイル形式を選択します。

1 MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [RAW+J転送対象] → 希望の設定を選ぶ。

メニュー項目の詳細

JPEGのみ：

JPEGのみFTP転送する。

RAWのみ：

RAWのみFTP転送する。


RAW+JPEG：

RAWとJPEGをFTP転送する。

ヒント

- [RAW+JPEG] に設定してFTP転送した場合、[転送結果表示] 画面ではRAW画像とJPEG画像はそれぞれ1枚として数えられます。

ご注意

- [RAW+J転送対象] の設定は [ ファイル形式] を [RAW+JPEG] にして撮影した画像のみに適用されます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

FTPパワーセーブ機能を使う

FTP転送を行わないときにネットワーク接続を切断し、バッテリーの消耗を防ぐことができます。

1 MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [FTPパワーセーブ] → 希望の設定を選ぶ。

メニュー項目の詳細

切：
常にネットワークに接続する。

入：
FTP転送時のみネットワークに接続する。一定時間FTP転送を行わないと、自動的にネットワーク接続を切断する。


ヒント

- FTPパワーセーブモードのとき、以下の操作を行うとネットワークに再接続してFTPパワーセーブモードが解除されます。
 - － 使用するFTPサーバーの設定を変更したとき
 - － 有線LAN/無線LAN接続を切り換えたとき（有線LAN対応機種のみ）
 - － LAN接続の設定を変更したとき
 - － [FTP転送] や [FTP転送(一枚)] で画像転送を行ったとき
 - － [撮影時自動転送] を [入] にして撮影を行ったとき
 - － [FTP機能] を [切] にしたとき

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

セキュリティ(IPsec)

有線LAN接続時（有線LAN対応機種のみ）やWi-Fi接続時に、カメラとパソコン間の通信を暗号化します。カメラの本体ソフトウェアのバージョンによってはこの機能を使用できない場合があります。その場合は、本体ソフトウェアを最新版にアップデートすることで使用できるようになります。

① MENU→（ネットワーク）→[セキュリティ(IPsec)]→希望の設定項目を選ぶ。

メニュー項目の詳細

IPsec（[入] / [切]）：

[セキュリティ(IPsec)] 機能を使うかどうかを設定する。

接続先のIPアドレス：

[セキュリティ(IPsec)] 機能で接続する機器のIPアドレスを設定する。

共有キー：

[セキュリティ(IPsec)] 機能で使用する共有キーを設定する。

ご注意

- [共有キー] には、英数字/記号で8文字以上20文字以下の文字列を設定してください。
- IPsec通信をするためには、接続先の機器がIPsecに対応している必要があります。
接続先の機器によっては通信ができなくなったり、通信速度が低下する場合があります。
- 本機のIPsecはトランスポートモードのみで、IKEv2を使用します。
使用しているアルゴリズムは、AES with 128-bit keys in CBC mode/Diffie-Hellman 3072-bit modp group/PRF-HMAC-SHA-256/HMAC-SHA-384-192です。
認証の有効期間は24時間です。
- 正しく設定した接続先の機器とのみ暗号通信が行われます。それ以外の機器との通信は暗号化されません。
- 詳しいIPsec設定は、お使いの機器のネットワーク管理者へお問い合わせください。
- [共有キー] の初期値は空です。英数字/記号で8文字以上20文字以下の文字列を設定してください。第三者から解析されないように16文字以上のランダムな文字、および定期的に変更することを推奨しています。一部使用不可能な記号は入力できません。
- [接続先のIPアドレス] に入力可能な文字数は最大46文字、文字の種類は数字、"."のみです。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

カメラのルート証明書を更新する

セキュアプロトコルを「入」に設定してFTP転送する場合は、FTPサーバーを検証するためのルート証明書が必要です。ルート証明書はカメラ内に保存されていて、更新もできます。ルート証明書を更新するには、メモリーカードに証明書を保存してから本機で読み込みます。

1 ルート証明書をメモリーカードに書き込む。

- 証明書はPEM形式で、メモリーカードのルートディレクトリに「cacert.pem」のファイル名で書き込んでください。

2 ルート証明書が書き込まれたメモリーカードをカメラのメモリーカードスロットに入れる。

- カメラにメモリーカードスロットが2つある場合は、スロット1にメモリーカードを入れてください。

3 MENU → (ネットワーク) → [ルート証明書の読み込み] → [確認] を選ぶ。

- メモリーカードに保存してあるルート証明書ファイルをカメラが読み込み、カメラ内のルート証明書を更新します。

ご注意

- 読み込み中はメモリーカードを取り出さないでください。
- ネットワーク設定をリセットすると、カメラのルート証明書は初期化されます。
- 読み込めるルート証明書のサイズはひとつの証明書につき最大1MBです。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

ネットワーク設定リセット

ネットワークに関する設定をお買い上げ時の設定に戻します。

- 1 **MENU** →  (ネットワーク) → [ネットワーク設定リセット] → [実行] を選ぶ。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

トラブルシューティング

エラーメッセージが表示されたときは、以下の原因と解決方法を確認してください。下記の方法で解決しない場合は、一度FTP機能を【切】に変更してから、再度【入】にしてください。

IPアドレスの取得に失敗しました

- DHCPサーバーがフリーズまたはダウンしています。DHCPサーバーを再起動してください。
有線LANの場合: ネットワーク上のDHCPサーバーを再起動する。(ネットワークの管理者にお問い合わせください。)
- Wi-Fiの場合: お使いの無線LANアクセスポイントのDHCPサーバー機能が有効になっていることを確認するか、アクセスポイントを再起動する。(ネットワークの管理者にお問い合わせください。)

FTPサーバーにフォルダーの作成ができませんでした

- FTPサーバーのアクセス権の設定で書き込み権限が与えられていません。FTPサーバーの設定を変更してください。(FTPサーバーの管理者にお問い合わせください。)
- 指定したフォルダー名に、FTPサーバーが動作しているOSで、使用できない文字が含まれています。カメラに登録したFTPサーバーの設定を確認し、【フォルダー設定】の【フォルダー指定】に入力した文字を変更してください。

FTPサーバーとの接続に失敗しました

- FTPサーバー設定の内容を確認してください。
- FTPサーバーがフリーズまたはダウンしています。FTPサーバーを再起動してください。(FTPサーバーの管理者にお問い合わせください。)

FTPサーバーに転送できません

- FTPサーバーのディスク容量がいっぱいです。FTPサーバーに保存されているデータを削除してください。(FTPサーバーの管理者にお問い合わせください。)
- 転送中にFTPサーバーのアクセス権の設定が変更されたなどの理由で、書き込み権限が与えられていません。FTPサーバーの設定を変更してください。(FTPサーバーの管理者にお問い合わせください。)

IPアドレスの取得に失敗しました DNSサーバー設定か、転送先設定を確認してください

- FTPサーバー名(ホスト名)の登録に誤りがあります。カメラのFTPサーバー設定で、【転送先設定】の【ホスト名】を修正してください。
- カメラのLAN接続設定でIPアドレスをマニュアル設定した場合に、DNSサーバーのIPアドレスに誤りがあります。カメラの【有線LAN設定】または【Wi-Fi設定】でDNSサーバーのIPアドレスを入力し直してください。
- カメラのLAN接続設定で【IPアドレス設定】を【オート】にしている場合に、DNSサーバーの情報が通知されません。ネットワーク上にあるDHCPサーバーを探して、DNSサーバー通知設定を修正してください。(ネットワークの管理者にお問い合わせください。)
- DNSサーバーがフリーズまたはダウンしています。ネットワーク上のDNSサーバーを再起動してください。(ネットワークの管理者にお問い合わせください。)

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

LAN接続について

市販のLANケーブルを使った有線LAN（対応機種のみ）、および無線LANでネットワークと接続することによってFTPサーバーと通信し、カメラからの操作で画像をFTPサーバーに転送することができます。


ご注意

- 本書では、LAN接続を中継する無線LANアクセスポイントや無線LANルーターなどを、「アクセスポイント」と表記しています。
- FTP転送機能を使うには、FTPサーバーに関する基本的な知識が必要です。
- 本書では、ネットワークやFTPサーバーの環境が整っていることを前提に説明しています。これらの環境を整える方法については、お使いの機器の各メーカーへお問い合わせください。
- カメラの操作については、カメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。
- 紛失や盗難などによってカメラに登録されている接続先への不正アクセスや利用などが行われ、被害や損害が発生しても、弊社では一切の責任を負いかねます。
- ハッキングや悪意ある第三者からのアクセス、その他の脆弱性を回避するため、常にセキュアな無線LANを使用していることを確認してください。
- 無線LANではセキュリティの設定をすることが非常に重要です。セキュリティ対策を施さなかった場合、あるいは無線LANの使用上やむを得ない事情により、セキュリティの問題が発生してしまった場合、弊社ではこれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

無線LANの設定をする：アクセスポイント簡単登録

Wi-Fi Protected SetupTM（WPS）ボタンがあるアクセスポイントの場合は、簡単にアクセスポイントを登録できます。

- 1 MENU → （ネットワーク）→ [Wi-Fi設定] → [アクセスポイント簡単登録] を選ぶ。
- 2 登録したいアクセスポイントのWPSボタンを押す。

ご注意

- [アクセスポイント簡単登録] は、お使いのアクセスポイントのセキュリティがWPAもしくはWPA2に設定されていて、Wi-Fi Protected Setup（WPS）プッシュボタン方式に対応している必要があります。セキュリティがWEPに設定されている場合やWi-Fi Protected Setup（WPS）プッシュボタン方式に未対応の場合は、[アクセスポイント手動登録]を行ってください。
- お使いのアクセスポイントの対応機能や設定に関しては、アクセスポイントの取扱説明書をご参照いただくか、アクセスポイントの管理者にお問い合わせください。
- 本機とアクセスポイント間の障害物や電波状況、壁の材質など周囲の環境によって、接続できなかつたり通信可能な距離が短くなることがあります。本機の場所を移動するか、本機とアクセスポイント間の距離を近づけてください。
- アクセスポイントがAOSSとWi-Fi Protected Setup（WPS）の両方に対応している場合は、AOSSボタンを押してください。

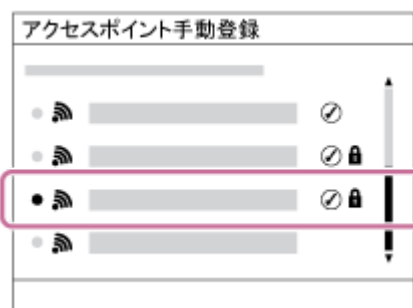
ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

無線LANの設定をする：アクセスポイント手動登録

手動でアクセスポイントを登録できます。お手持ちのアクセスポイントのSSIDとセキュリティ方式、パスワードをあらかじめご確認ください。機器によってはあらかじめパスワードが設定されている場合があります。詳しくは、アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。アクセスポイントの管理者にお問い合わせください。

① MENU →  (ネットワーク) → [Wi-Fi設定] → [アクセスポイント手動登録] を選ぶ。

② 登録したいアクセスポイントを選ぶ。

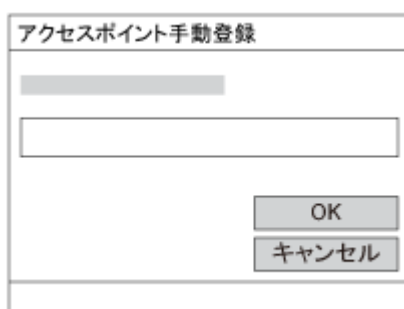



登録したいアクセスポイントが表示される場合：アクセスポイント名を選ぶ。

登録したいアクセスポイントが表示されない場合：[手動設定] を選び、アクセスポイントを設定する。

- [手動設定] を選択した場合は、アクセスポイントのSSID名を入力→セキュリティ方式を選択する。

③ パスワードを入力して、[OK] を選ぶ。



-  がないアクセスポイントは、パスワード入力が必要です。

④ [OK] を選ぶ。

その他の設定項目

アクセスポイントの状態や設定方法によっては、設定を決める項目が増えることがあります。

WPS PIN方式：

接続機器側に入力するPINコードを表示する。

優先接続：

[入] または [切] を選ぶ。

IPアドレス設定：

[オート] または [マニュアル] を選ぶ。

IPアドレス：

〔IPアドレス設定〕を〔マニュアル〕に設定した場合は、固定アドレスを入力する。

サブネットマスク/デフォルトゲートウェイ/プライマリーDNSサーバー /セカンダリーDNSサーバー：

〔IPアドレス設定〕を〔マニュアル〕に設定した場合は、ネットワークの環境に合わせて入力する。

ヒント

- キーボードの入力方法については、カメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。

ご注意

- 登録したアクセスポイントに今後も優先的に接続したい場合は、〔優先接続〕を〔入〕に設定してください。

C-484-100-09(5) Copyright 2017 Sony Corporation

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

無線LANの設定をする：周波数帯

Wi-Fi通信の周波数を設定します。[5GHz] は [2.4GHz] に比べて通信速度が速く安定した通信ができます。[周波数帯] の設定は、[スマートフォン転送]、[スマートフォン操作]、[PCリモート] (Wi-Fi Direct) 機能に対してのみ有効です。

1 MENU→ (ネットワーク) → [Wi-Fi設定] → [周波数帯] →希望の設定を選ぶ。

メニュー項目の詳細

2.4GHz/5GHz

ご注意

- 同じSSID/暗号方式で2.4 GHzと5 GHzのアクセスポイントがある場合、電波強度の強い方のアクセスポイントのみが表示されます。
- 日本国内では、ワイヤレスLANの5GHz帯は屋外で使用できません。屋外で使用する際は、[2.4GHz] に設定してください。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

FTPサーバーを登録する

FTP転送に使用するFTPサーバーを本機に登録します。サーバーは9つまで登録できます。ここでは【サーバー1】に登録する方法を説明します。

1 MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [サーバー設定] → [サーバー1] を選ぶ。

2 各設定項目名を選んで、サーバー1の設定内容を入力する。

- キーボードで入力して【OK】を選択します。キーボードの入力方法については、カメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。

メニュー項目の詳細

表示名称：

登録するFTPサーバーの表示名を入力する。

転送先設定：

FTPサーバーの以下の項目を設定する。

- ホスト名：サーバーのホスト名またはIPアドレス
- セキュアプロトコル：安全なFTP転送をするかどうかの設定
- ルート証明書エラー：通常は【接続しない】に設定することをおすすめします。証明書エラーが表示された場合はルート証明書を更新して、正しい認証による接続を行ってください。
- ポート番号：FTPサーバーのポート番号

フォルダー設定：

FTPサーバー上の転送先フォルダーを設定する。

- フォルダー指定：転送先フォルダーを設定する。
例えば、転送先フォルダー名に“aaa”を指定した場合、jpegファイルはC:\interpub\ftproot\aaa\DSC00001.jpgのように転送される。
フォルダーを指定しない場合、C:\interpub\ftproot\DSC00001.jpgのようにユーザーフォルダーの直下に転送される。
- フォルダー階層：
 - － 【標準】：【フォルダー指定】で設定したフォルダーに転送される。
 - － 【カメラと同じ】：カメラ内のメモリーカードと同じフォルダー構成になる。
カメラにメモリースロットが2つある場合、転送先ではスロット1が「A」、スロット2が「B」という名前のフォルダーになる。
例：C:\interpub\ftproot\A\DCIM\100MSDCF\DSC00001.jpg
- 同名ファイル：転送先に同名のファイルがあるときに上書きするかどうかを設定する。【上書きしない】に設定し、転送先に同名のファイルがある場合は、ファイル名の最後にアンダーバーと数字が追加される（例：DSC00001_1.jpg）。

ユーザー設定：

FTPサーバーにログインするための【ユーザー名】と【パスワード】を入力する。

転送に使用するサーバーを選ぶには

MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [サーバー設定] → 希望のサーバーを選ぶ。

ご注意

- [セキュアプロトコル] は [入] に設定することを推奨します。[切] の場合は、FTPサーバーとの通信内容が傍受されたり、意図しないFTPサーバーに接続することで、ユーザー名、パスワード、ファイルのデータが漏洩する可能性があります。
- [ルート証明書エラー] で [接続する] を選んだ場合は、[FTP転送機能] 画面に [接続済み(ルート証明書エラー)] が表示されます。また、カメラに有効なルート証明書が読み込まれていない場合でも強制的に接続が行われるため、意図しないFTPサーバーに接続されることがあります。
- アクティブモードのFTP転送には対応していません。


C-484-100-09(5) Copyright 2017 Sony Corporation

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

FTPサーバーに接続する

選択中のFTPサーバーに接続するには、以下の設定を行ってください。

FTPサーバーへの接続方式を選ぶ（有線LAN対応機種のみ）

MENU → （ネットワーク） → [FTP転送機能] → [FTP接続方式] → 希望の設定を選ぶ。


有線LAN：

有線LANでFTPサーバーに接続する。

Wi-Fi：


無線LANでFTPサーバーに接続する。

FTP転送機能を有効にする


MENU → （ネットワーク） → [FTP転送機能] → [FTP機能] → [入] を選ぶ。

- FTPサーバーの登録とネットワーク接続の設定が完了していればFTPサーバーへの接続が行われます。

接続状態について

- 接続が成功すると撮影待機画面または再生画面に**FTP**（FTP接続アイコン）が表示されます。
- 接続に失敗したときは、上記のアイコンがオレンジ色になります。MENU → （ネットワーク） → [FTP転送機能] で表示されるエラー詳細を確認してください。

ヒント

- 無線LANによるFTP接続を行うとき、FTPパワーセーブモードになったときなどカメラが電波を出していない場合は、画面の （無線LANアイコン）が非表示になります。
- 有線LANで接続する場合、端子の位置はカメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。（有線LAN対応機種のみ）
- 無線LANで接続する場合、登録したアクセスポイントが近くにあることを確かめください。
- [飛行機モード] が [入] のときでも、有線LANであれば接続することができます。（有線LAN対応機種のみ）

ご注意

- 接続エラーになっているときは以下を確認してください。
 - 有線LANケーブルが抜けていないか確認し、端子を正しく差し込んでください。（有線LAN対応機種のみ）
 - 無線LAN接続で登録したアクセスポイントが見つからない場合は、登録したアクセスポイントに近づいてください。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

画像転送について

本機で撮影した画像は、登録済みのFTPサーバーに必要なファイルだけを選んで転送したり、撮影しながら自動的に転送したりすることができます。[FTP接続方式]（有線LAN対応機種のみ）と転送先サーバーをそれぞれ指定できるので、撮影・転送時のネットワーク環境などに応じてすばやく設定を変更できます。

本機で行える転送の種類について

一括転送：

プロテクト画像や未転送の画像など、転送対象を絞り込んで一括で転送します。

自動転送：

撮影しながら、自動ですべての画像を転送します。

一枚転送：

再生中の画像を一枚だけ転送します。

- メモリーカードスロットが2つある機種では、一括転送、一枚転送は[再生メディア選択]で設定されているスロットが対象になります。自動転送は[優先記録メディア]で設定されているスロットが対象になります。

転送中にできること

- 転送中も静止画撮影や再生を行うことができます。
- 転送中画面でシャッターボタンを半押しすると、撮影画面に移ります。
- 転送中画面で[OK]を選択すると、再生画面が表示されます。
- 転送中に、撮影画面や再生画面でMENUの[FTP転送機能]を選ぶか[FTP転送]機能を割り当てたカスタムキーを押すと、転送中画面に戻ることができます。

FTP転送を中止するには


転送中画面で[転送中止]を選びます。



ご注意

- FTP転送機能を使うには、FTPサーバーに関する基本的な知識が必要です。
- 本書では、ネットワークやFTPサーバーの環境が整っていることを前提に説明しています。これらの環境を整える方法については、お使いの機器の各メーカーへお問い合わせください。
- カメラで記録した静止画ファイルのみFTP転送できます。
- 画像転送中は、メモリーカードを取り出さないでください。
- メディアの書き込み禁止スイッチや誤消去防止スイッチが「LOCK」になっている場合は、画像を転送できません。
- 転送予定画像の入ったメモリーカードを取り出すと、その画像の転送予定はキャンセルされます。
- 画像転送中に電源を切ると、転送中の画像および、一括転送するときに転送予定になっていた画像は、転送失敗になります。
- 画像転送中に動画の撮影や再生を開始すると、転送は一時的に中断されます。動画の撮影/再生を終えると転送が再開します。
- [接続エラー]画面が表示された時はネットワーク接続が切断されています。アクセスポイントとの接続状態を確認してください。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

画像を一括で転送する

プロテクト画像や未転送画像など、転送対象となる範囲を指定して、必要な画像だけをまとめて転送できます。あらかじめMENU → （ネットワーク）→ [FTP転送機能] → [FTP機能] を[入]に設定してください。

- 1 MENU → （再生）→ [再生メディア選択] → 希望のスロットを選ぶ。
- 2 MENU → （ネットワーク）→ [FTP転送機能] → [FTP転送] を選ぶ。
- 3 FTP転送する対象を指定する。
 - 対象範囲：[このメディア]、または[この日付]（日付ビューの場合）/[このフォルダー]（フォルダービューの場合）から選ぶ。
 - 対象画像：[全て]または[プロテクト画像のみ]から選ぶ。
 - 転送状態：[全て]、[未転送画像のみ]*または[転送失敗画像のみ]から選ぶ。
* [未転送画像のみ]には、転送に失敗した画像も含まれます。
- 4 [OK]を選び、コントロールホイールの中央を押す。
- 5 [OK]を選び、中央を押す。
画像転送が開始されます。

画像の転送状態

再生画面で画像の転送状態を確認できます。

FTP  :
FTP転送中

FTP  :
FTP転送済み


FTP  :
FTP転送失敗

ご注意

- 画像の転送中は、次に転送する画像を選ぶことはできません。
- [管理ファイル修復]を実行すると、そのスロットの転送状態はすべてクリアされます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

撮影しながら自動で画像を転送する

撮影したすべての画像を自動的にFTPサーバーに転送できます。あらかじめMENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [FTP機能] を [入] に設定してください。

- 1 MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [撮影時自動転送] → 希望の設定を選ぶ。
- 2 撮影を行う。

メニュー項目の詳細

入：

撮影した画像を自動でFTP転送する。

切：


[撮影時自動転送] 機能を使わない。



ご注意

- [撮影時自動転送] を [入] にして撮影するとき、なんらかの原因でFTPサーバーに接続できなかった場合でも、FTPサーバーへの接続が復帰すれば撮影した画像は自動的に転送されます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

再生中の画像を一枚転送する

希望のカスタムキーに「FTP転送(一枚)」を割り当てておくと、再生画面でキーを押すだけで再生中の画像をFTPサーバーに転送することができます。あらかじめMENU →  (ネットワーク) → 「FTP転送機能」 → 「FTP機能」を「入」に設定してください。

1 MENU →  2 (撮影設定2) → [ カスタムキー] → 希望のキーに「FTP転送(一枚)」の機能を設定する。

2 転送したい画像を表示して、「FTP転送(一枚)」を割り当てたキーを押す。

ヒント

- 先に転送中の画像がある場合は、その転送が完了してから「FTP転送(一枚)」による画像の転送が開始します。

ご注意

- 以下の画像は転送できません。
 - グループ表示されている画像
 - 管理ファイルに未登録の画像
 - 動画ファイル

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

転送結果を確認する

選択したスロット内でFTP転送された画像の転送結果を確認できます。電源を切る前に、転送が失敗していないか確認することをおすすめします。

- 1 MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [転送結果表示] → 希望のスロットを選ぶ。
転送結果が表示される。

表示される項目

転送成功画像：

FTP転送が成功したファイルの数

転送失敗画像：

FTP転送が失敗したファイルの数

転送結果の情報を削除するには

[転送結果表示] の画面で [リセット] を選ぶ。

- 選択中のスロットの転送履歴がすべて削除されます。

ご注意

- [管理ファイル修復] を実行すると、そのスロットの転送状態はすべてクリアされます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

RAW + JPEG画像の転送対象を設定する

RAW+JPEG撮影した画像をFTPサーバーに転送するときの、転送対象とするファイル形式を選択します。

1 MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [RAW+J転送対象] → 希望の設定を選ぶ。

メニュー項目の詳細

JPEGのみ：

JPEGのみFTP転送する。

RAWのみ：

RAWのみFTP転送する。

RAW+JPEG：

RAWとJPEGをFTP転送する。

ヒント

- [RAW+JPEG] に設定してFTP転送した場合、[転送結果表示] 画面ではRAW画像とJPEG画像はそれぞれ1枚として数えられます。

ご注意

- [RAW+J転送対象] の設定は [ ファイル形式] を [RAW+JPEG] にして撮影した画像のみに適用されます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

FTPパワーセーブ機能を使う

FTP転送を行わないときにネットワーク接続を切断し、バッテリーの消耗を防ぐことができます。

1 MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [FTPパワーセーブ] → 希望の設定を選ぶ。

メニュー項目の詳細

切：

常にネットワークに接続する。

入：

FTP転送時のみネットワークに接続する。一定時間FTP転送を行わないと、自動的にネットワーク接続を切断する。


ヒント

- FTPパワーセーブモードのとき、以下の操作を行うとネットワークに再接続してFTPパワーセーブモードが解除されます。
 - － 使用するFTPサーバーの設定を変更したとき
 - － 有線LAN/無線LAN接続を切り換えたとき（有線LAN対応機種のみ）
 - － LAN接続の設定を変更したとき
 - － [FTP転送] や [FTP転送(一枚)] で画像転送を行ったとき
 - － [撮影時自動転送] を [入] にして撮影を行ったとき
 - － [FTP機能] を [切] にしたとき

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

セキュリティ(IPsec)

有線LAN接続時（有線LAN対応機種のみ）やWi-Fi接続時に、カメラとパソコン間の通信を暗号化します。カメラの本体ソフトウェアのバージョンによってはこの機能を使用できない場合があります。その場合は、本体ソフトウェアを最新版にアップデートすることで使用できるようになります。

① MENU→（ネットワーク）→[セキュリティ(IPsec)]→希望の設定項目を選ぶ。

メニュー項目の詳細

IPsec（[入] / [切]）：

[セキュリティ(IPsec)] 機能を使うかどうかを設定する。

接続先のIPアドレス：

[セキュリティ(IPsec)] 機能で接続する機器のIPアドレスを設定する。

共有キー：

[セキュリティ(IPsec)] 機能で使用する共有キーを設定する。

ご注意

- [共有キー] には、英数字/記号で8文字以上20文字以下の文字列を設定してください。
- IPsec通信をするためには、接続先の機器がIPsecに対応している必要があります。
接続先の機器によっては通信ができなくなったり、通信速度が低下する場合があります。
- 本機のIPsecはトランスポートモードのみで、IKEv2を使用します。
使用しているアルゴリズムは、AES with 128-bit keys in CBC mode/Diffie-Hellman 3072-bit modp group/PRF-HMAC-SHA-256/HMAC-SHA-384-192です。
認証の有効期間は24時間です。
- 正しく設定した接続先の機器とのみ暗号通信が行われます。それ以外の機器との通信は暗号化されません。
- 詳しいIPsec設定は、お使いの機器のネットワーク管理者へお問い合わせください。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

カメラのルート証明書を更新する

セキュアプロトコルを「入」に設定してFTP転送する場合は、FTPサーバーを検証するためのルート証明書が必要です。ルート証明書はカメラ内に保存されていて、更新もできます。ルート証明書を更新するには、メモリーカードに証明書を保存してから本機で読み込みます。

1 ルート証明書をメモリーカードに書き込む。

- 証明書はPEM形式で、メモリーカードのルートディレクトリに「cacert.pem」のファイル名で書き込んでください。

2 ルート証明書が書き込まれたメモリーカードをカメラのメモリーカードスロットに入れる。

- カメラにメモリーカードスロットが2つある場合は、スロット1にメモリーカードを入れてください。

3 MENU → (ネットワーク) → [ルート証明書の読み込み] → [確認] を選ぶ。

- メモリーカードに保存してあるルート証明書ファイルをカメラが読み込み、カメラ内のルート証明書を更新します。

ご注意

- 読み込み中はメモリーカードを取り出さないでください。
- ネットワーク設定をリセットすると、カメラのルート証明書は初期化されます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

ネットワーク設定リセット

ネットワークに関する設定をお買い上げ時の設定に戻します。

- 1 **MENU** →  (ネットワーク) → [ネットワーク設定リセット] → [実行] を選ぶ。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

トラブルシューティング

エラーメッセージが表示されたときは、以下の原因と解決方法を確認してください。下記の方法で解決しない場合は、一度FTP機能を[切]に変更してから、再度[入]にしてください。

IPアドレスの取得に失敗しました

- DHCPサーバーがフリーズまたはダウンしています。DHCPサーバーを再起動してください。
有線LANの場合: ネットワーク上のDHCPサーバーを再起動する。(ネットワークの管理者にお問い合わせください。)
- Wi-Fiの場合: お使いの無線LANアクセスポイントのDHCPサーバー機能が有効になっていることを確認するか、アクセスポイントを再起動する。(ネットワークの管理者にお問い合わせください。)

FTPサーバーにフォルダーの作成ができませんでした

- FTPサーバーのアクセス権の設定で書き込み権限が与えられていません。FTPサーバーの設定を変更してください。(FTPサーバーの管理者にお問い合わせください。)
- 指定したフォルダー名に、FTPサーバーが動作しているOSで、使用できない文字が含まれています。カメラに登録したFTPサーバーの設定を確認し、[フォルダー設定]の[フォルダー指定]に入力した文字を変更してください。

FTPサーバーとの接続に失敗しました

- FTPサーバー設定の内容を確認してください。
- FTPサーバーがフリーズまたはダウンしています。FTPサーバーを再起動してください。(FTPサーバーの管理者にお問い合わせください。)

FTPサーバーに転送できません

- FTPサーバーのディスク容量がいっぱいです。FTPサーバーに保存されているデータを削除してください。(FTPサーバーの管理者にお問い合わせください。)
- 転送中にFTPサーバーのアクセス権の設定が変更されたなどの理由で、書き込み権限が与えられていません。FTPサーバーの設定を変更してください。(FTPサーバーの管理者にお問い合わせください。)

IPアドレスの取得に失敗しました DNSサーバー設定か、転送先設定を確認してください

- FTPサーバー名(ホスト名)の登録に誤りがあります。カメラのFTPサーバー設定で、[転送先設定]の[ホスト名]を修正してください。
- カメラのLAN接続設定でIPアドレスをマニュアル設定した場合に、DNSサーバーのIPアドレスに誤りがあります。カメラの[有線LAN設定]または[Wi-Fi設定]でDNSサーバーのIPアドレスを入力し直してください。
- カメラのLAN接続設定で[IPアドレス設定]を[オート]にしている場合に、DNSサーバーの情報が通知されていません。ネットワーク上にあるDHCPサーバーを探して、DNSサーバー通知設定を修正してください。(ネットワークの管理者にお問い合わせください。)
- DNSサーバーがフリーズまたはダウンしています。ネットワーク上のDNSサーバーを再起動してください。(ネットワークの管理者にお問い合わせください。)

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

LAN接続について

市販のLANケーブルを使った有線LAN（対応機種のみ）、および無線LANでネットワークと接続することによってFTPサーバーと通信し、カメラからの操作で画像をFTPサーバーに転送することができます。


ご注意

- 本書では、LAN接続を中継する無線LANアクセスポイントや無線LANルーターなどを、「アクセスポイント」と表記しています。
- FTP転送機能を使うには、FTPサーバーに関する基本的な知識が必要です。
- 本書では、ネットワークやFTPサーバーの環境が整っていることを前提に説明しています。これらの環境を整える方法については、お使いの機器の各メーカーへお問い合わせください。
- カメラの操作については、カメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。
- 紛失や盗難などによってカメラに登録されている接続先への不正アクセスや利用などが行われ、被害や損害が発生しても、弊社では一切の責任を負いかねます。
- ハッキングや悪意ある第三者からのアクセス、その他の脆弱性を回避するため、常にセキュアな無線LANを使用していることを確認してください。
- 無線LANではセキュリティの設定をすることが非常に重要です。セキュリティ対策を施さなかった場合、あるいは無線LANの使用上やむを得ない事情により、セキュリティの問題が発生してしまった場合、弊社ではこれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

有線LANの設定をする

有線LANでカメラをネットワークに接続するための設定をします。

① MENU →  (ネットワーク) → [有線LAN設定] → 希望の設定を選ぶ。

メニュー項目の詳細

IPアドレス設定：

[オート] または [マニュアル] を選ぶ。

有線LAN情報表示：

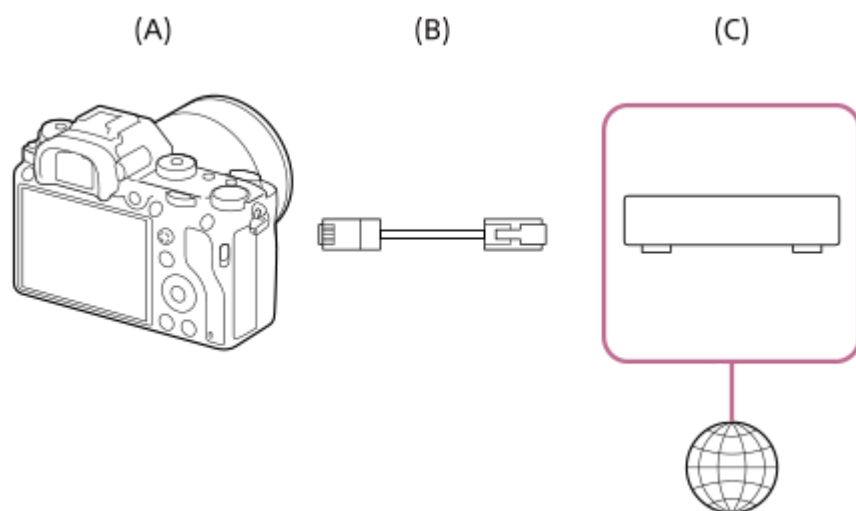
本機の有線LANのMACアドレスやIPアドレスなどの情報を表示する。

IPアドレス：

[IPアドレス設定] を [マニュアル] に設定した場合は、固定アドレスを入力する。

サブネットマスク / デフォルトゲートウェイ / プライマリーDNSサーバー / セカンダリーDNSサーバー：

[IPアドレス設定] を [マニュアル] に設定した場合は、ネットワークの環境に合わせて入力する。



(A) カメラ

- LAN端子の位置はカメラのヘルプガイドをご覧ください。

(B) LANケーブル (別売)

- LANケーブルは、シールド性能の高いカテゴリ5e以上のSTP (Shielded Twisted Pair) ケーブルをご使用ください。

(C) ルーター (別売)


ヒント

- キーボードの入力方法については、カメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

無線LANの設定をする：アクセスポイント簡単登録

Wi-Fi Protected SetupTM（WPS）ボタンがあるアクセスポイントの場合は、簡単にアクセスポイントを登録できます。

- 1 MENU → （ネットワーク）→ [Wi-Fi設定] → [アクセスポイント簡単登録] を選ぶ。
- 2 登録したいアクセスポイントのWPSボタンを押す。

ご注意

- [アクセスポイント簡単登録] は、お使いのアクセスポイントのセキュリティがWPAもしくはWPA2に設定されていて、Wi-Fi Protected Setup（WPS）プッシュボタン方式に対応している必要があります。セキュリティがWEPに設定されている場合やWi-Fi Protected Setup（WPS）プッシュボタン方式に未対応の場合は、[アクセスポイント手動登録]を行ってください。
- お使いのアクセスポイントの対応機能や設定に関しては、アクセスポイントの取扱説明書をご参照いただくか、アクセスポイントの管理者にお問い合わせください。
- 本機とアクセスポイント間の障害物や電波状況、壁の材質など周囲の環境によって、接続できなかったり通信可能な距離が短くなることがあります。本機の場所を移動するか、本機とアクセスポイント間の距離を近づけてください。
- アクセスポイントがAOSSとWi-Fi Protected Setup（WPS）の両方に対応している場合は、AOSSボタンを押してください。

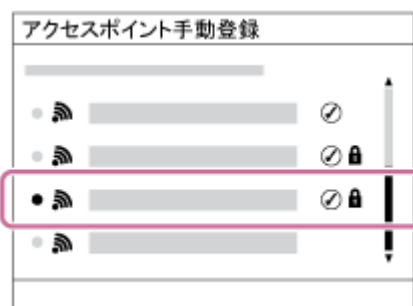
ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

無線LANの設定をする：アクセスポイント手動登録

手動でアクセスポイントを登録できます。お手持ちのアクセスポイントのSSIDとセキュリティ方式、パスワードをあらかじめご確認ください。機器によってはあらかじめパスワードが設定されている場合があります。詳しくは、アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。アクセスポイントの管理者にお問い合わせください。

① MENU →  (ネットワーク) → [Wi-Fi設定] → [アクセスポイント手動登録] を選ぶ。

② 登録したいアクセスポイントを選ぶ。

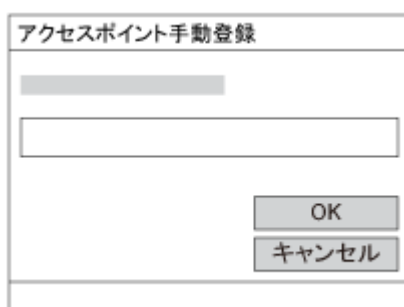



登録したいアクセスポイントが表示される場合：アクセスポイント名を選ぶ。

登録したいアクセスポイントが表示されない場合：[手動設定] を選び、アクセスポイントを設定する。

- [手動設定] を選択した場合は、アクセスポイントのSSID名を入力→セキュリティ方式を選択する。

③ パスワードを入力して、[OK] を選ぶ。



-  がないアクセスポイントは、パスワード入力が必要です。

④ [OK] を選ぶ。

その他の設定項目

アクセスポイントの状態や設定方法によっては、設定を決める項目が増えることがあります。

WPS PIN方式：

接続機器側に入力するPINコードを表示する。

優先接続：

[入] または [切] を選ぶ。

IPアドレス設定：

[オート] または [マニュアル] を選ぶ。

IPアドレス：

〔IPアドレス設定〕を〔マニュアル〕に設定した場合は、固定アドレスを入力する。

サブネットマスク/デフォルトゲートウェイ/プライマリーDNSサーバー /セカンダリーDNSサーバー：

〔IPアドレス設定〕を〔マニュアル〕に設定した場合は、ネットワークの環境に合わせて入力する。

ヒント

- キーボードの入力方法については、カメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。

ご注意

- 登録したアクセスポイントに今後も優先的に接続したい場合は、〔優先接続〕を〔入〕に設定してください。

C-484-100-09(5) Copyright 2017 Sony Corporation

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

FTPサーバーを登録する

FTP転送に使用するFTPサーバーを本機に登録します。サーバーは9つまで登録できます。ここでは「サーバー1」に登録する方法を説明します。

1 MENU → (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [サーバー設定] → [サーバー1] を選ぶ。

2 各設定項目名を選んで、サーバー1の設定内容を入力する。

- キーボードで入力して「OK」を選択します。キーボードの入力方法については、カメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。

メニュー項目の詳細

表示名称：

登録するFTPサーバーの表示名を入力する。

転送先設定：

FTPサーバーの以下の項目を設定する。

- ホスト名：サーバーのホスト名またはIPアドレス
- セキュアプロトコル：安全なFTP転送をするかどうかの設定
- ルート証明書エラー：通常は「接続しない」に設定することをおすすめします。証明書エラーが表示された場合はルート証明書を更新して、正しい認証による接続を行ってください。
- ポート番号：FTPサーバーのポート番号

フォルダー設定：

FTPサーバー上の転送先フォルダーを設定する。

- フォルダー指定：転送先フォルダーを設定する。
例えば、転送先フォルダー名に“aaa”を指定した場合、jpegファイルはC:\\$interpub\$ftproot\$aaa\$DSC00001.jpgのように転送される。
フォルダーを指定しない場合、C:\\$interpub\$ftproot\$DSC00001.jpgのようにユーザーフォルダーの直下に転送される。
- フォルダー階層：
 - － 「標準」：「フォルダー指定」で設定したフォルダーに転送される。
 - － 「カメラと同じ」：カメラ内のメモリーカードと同じフォルダー構成になる。
カメラにメモリースロットが2つある場合、転送先ではスロット1が「A」、スロット2が「B」という名前のフォルダーになる。
例：C:\\$interpub\$ftproot\$A\$DCIM\$100MSDCF\$DSC00001.jpg
- 同名ファイル：転送先に同名のファイルがあるときに上書きするかどうかを設定する。「上書きしない」に設定し、転送先に同名のファイルがある場合は、ファイル名の最後にアンダーバーと数字が追加される（例：DSC00001_1.jpg）。

ユーザー設定：

FTPサーバーにログインするための「ユーザー名」と「パスワード」を入力する。

転送に使用するサーバーを選ぶには

MENU → (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [サーバー設定] → 希望のサーバーを選ぶ。

ご注意

- [セキュアプロトコル] は [入] に設定することを推奨します。[切] の場合は、FTPサーバーとの通信内容が傍受されたり、意図しないFTPサーバーに接続することで、ユーザー名、パスワード、ファイルのデータが漏洩する可能性があります。
- [ルート証明書エラー] で [接続する] を選んだ場合は、[FTP転送機能] 画面に [接続済み(ルート証明書エラー)] が表示されます。また、カメラに有効なルート証明書が読み込まれていない場合でも強制的に接続が行われるため、意図しないFTPサーバーに接続されることがあります。
- アクティブモードのFTP転送には対応していません。


C-484-100-09(5) Copyright 2017 Sony Corporation

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

FTPサーバーに接続する

選択中のFTPサーバーに接続するには、以下の設定を行ってください。

FTPサーバーへの接続方式を選ぶ（有線LAN対応機種のみ）

MENU → （ネットワーク） → [FTP転送機能] → [FTP接続方式] → 希望の設定を選ぶ。


有線LAN：

有線LANでFTPサーバーに接続する。

Wi-Fi：


無線LANでFTPサーバーに接続する。

FTP転送機能を有効にする


MENU → （ネットワーク） → [FTP転送機能] → [FTP機能] → [入] を選ぶ。

- FTPサーバーの登録とネットワーク接続の設定が完了していればFTPサーバーへの接続が行われます。

接続状態について

- 接続が成功すると撮影待機画面または再生画面に**FTP**（FTP接続アイコン）が表示されます。
- 接続に失敗したときは、上記のアイコンがオレンジ色になります。MENU → （ネットワーク） → [FTP転送機能] で表示されるエラー詳細を確認してください。

ヒント

- 無線LANによるFTP接続を行うとき、FTPパワーセーブモードになったときなどカメラが電波を出していない場合は、画面の （無線LANアイコン）が非表示になります。
- 有線LANで接続する場合、端子の位置はカメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。（有線LAN対応機種のみ）
- 無線LANで接続する場合、登録したアクセスポイントが近くにあることを確かめください。
- [飛行機モード] が [入] のときでも、有線LANであれば接続することができます。（有線LAN対応機種のみ）

ご注意

- 接続エラーになっているときは以下を確認してください。
 - 有線LANケーブルが抜けていないか確認し、端子を正しく差し込んでください。（有線LAN対応機種のみ）
 - 無線LAN接続で登録したアクセスポイントが見つからない場合は、登録したアクセスポイントに近づいてください。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

画像転送について

本機で撮影した画像は、登録済みのFTPサーバーに必要なファイルだけを選んで転送したり、撮影しながら自動的に転送したりすることができます。[FTP接続方式]（有線LAN対応機種のみ）と転送先サーバーをそれぞれ指定できるので、撮影・転送時のネットワーク環境などに応じてすばやく設定を変更できます。

本機で行える転送の種類について

一括転送：

プロテクト画像や未転送の画像など、転送対象を絞り込んで一括で転送します。

自動転送：

撮影しながら、自動ですべての画像を転送します。

一枚転送：

再生中の画像を一枚だけ転送します。

- メモリーカードスロットが2つある機種では、一括転送、一枚転送は[再生メディア選択]で設定されているスロットが対象になります。自動転送は[優先記録メディア]で設定されているスロットが対象になります。

転送中にできること

- 転送中も静止画撮影や再生を行うことができます。
- 転送中画面でシャッターボタンを半押しすると、撮影画面に移ります。
- 転送中画面で[OK]を選択すると、再生画面が表示されます。
- 転送中に、撮影画面や再生画面でMENUの[FTP転送機能]を選ぶか[FTP転送]機能を割り当てたカスタムキーを押すと、転送中画面に戻ることができます。

FTP転送を中止するには


転送中画面で[転送中止]を選びます。



ご注意

- FTP転送機能を使うには、FTPサーバーに関する基本的な知識が必要です。
- 本書では、ネットワークやFTPサーバーの環境が整っていることを前提に説明しています。これらの環境を整える方法については、お使いの機器の各メーカーへお問い合わせください。
- カメラで記録した静止画ファイルのみFTP転送できます。
- 画像転送中は、メモリーカードを取り出さないでください。
- メディアの書き込み禁止スイッチや誤消去防止スイッチが「LOCK」になっている場合は、画像を転送できません。
- 転送予定画像の入ったメモリーカードを取り出すと、その画像の転送予定はキャンセルされます。
- 画像転送中に電源を切ると、転送中の画像および、一括転送するときに転送予定になっていた画像は、転送失敗になります。
- 画像転送中に動画の撮影や再生を開始すると、転送は一時的に中断されます。動画の撮影/再生を終えると転送が再開します。
- [接続エラー]画面が表示された時はネットワーク接続が切断されています。アクセスポイントとの接続状態を確認してください。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

画像を一括で転送する

プロテクト画像や未転送画像など、転送対象となる範囲を指定して、必要な画像だけをまとめて転送できます。あらかじめMENU → （ネットワーク）→ [FTP転送機能] → [FTP機能] を[入]に設定してください。

- 1 MENU → （再生）→ [再生メディア選択] → 希望のスロットを選ぶ。
- 2 MENU → （ネットワーク）→ [FTP転送機能] → [FTP転送] を選ぶ。
- 3 FTP転送する対象を指定する。
 - 対象範囲：[このメディア]、または[この日付]（日付ビューの場合）/[このフォルダー]（フォルダービューの場合）から選ぶ。
 - 対象画像：[全て]または[プロテクト画像のみ]から選ぶ。
 - 転送状態：[全て]、[未転送画像のみ]*または[転送失敗画像のみ]から選ぶ。
* [未転送画像のみ]には、転送に失敗した画像も含まれます。
- 4 [OK]を選び、コントロールホイールの中央を押す。
- 5 [OK]を選び、中央を押す。
画像転送が開始されます。

画像の転送状態

再生画面で画像の転送状態を確認できます。

FTP  :
FTP転送中

FTP  :
FTP転送済み


FTP  :
FTP転送失敗

ご注意

- 画像の転送中は、次に転送する画像を選ぶことはできません。
- 画像をプロテクトした時点のカメラの本体ソフトウェアのバージョンによっては、画像を転送できないことがあります。本体ソフトウェアを最新版にアップデートして、プロテクトしなおしてください。
- [管理ファイル修復]を実行すると、そのスロットの転送状態はすべてクリアされます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

撮影しながら自動で画像を転送する

撮影したすべての画像を自動的にFTPサーバーに転送できます。あらかじめMENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [FTP機能] を[入] に設定してください。

1 MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [撮影時自動転送] → 希望の設定を選ぶ。

2 撮影を行う。

メニュー項目の詳細

入：

撮影した画像を自動でFTP転送する。

切：


[撮影時自動転送] 機能を使わない。



ご注意

- [撮影時自動転送] を[入] にして撮影するとき、なんらかの原因でFTPサーバーに接続できなかった場合でも、FTPサーバーへの接続が復帰すれば撮影した画像は自動的に転送されます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

再生中の画像を一枚転送する

希望のカスタムキーに【FTP転送(一枚)】を割り当てておくと、再生画面でキーを押すだけで再生中の画像をFTPサーバーに転送することができます。あらかじめMENU →  (ネットワーク) → 【FTP転送機能】 → 【FTP機能】を【入】に設定してください。

1 MENU →  2 (撮影設定2) → [ カスタムキー] → 希望のキーに【FTP転送(一枚)】の機能を設定する。

2 転送したい画像を表示して、【FTP転送(一枚)】を割り当てたキーを押す。

ヒント

- 先に転送中の画像がある場合は、その転送が完了してから【FTP転送(一枚)】による画像の転送が開始します。


ご注意

- 以下の画像は転送できません。
 - グループ表示されている画像
 - 管理ファイルに未登録の画像
 - 動画ファイル

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

転送結果を確認する

選択したスロット内でFTP転送された画像の転送結果を確認できます。電源を切る前に、転送が失敗していないか確認することをおすすめします。

- 1 MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [転送結果表示] → 希望のスロットを選ぶ。
転送結果が表示される。

表示される項目

転送成功画像：

FTP転送が成功したファイルの数

転送失敗画像：

FTP転送が失敗したファイルの数

転送結果の情報を削除するには

[転送結果表示] の画面で [リセット] を選ぶ。

- 選択中のスロットの転送履歴がすべて削除されます。

ご注意

- [管理ファイル修復] を実行すると、そのスロットの転送状態はすべてクリアされます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

RAW + JPEG画像の転送対象を設定する

RAW+JPEG撮影した画像をFTPサーバーに転送するときの、転送対象とするファイル形式を選択します。

1 MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [RAW+J転送対象] → 希望の設定を選ぶ。

メニュー項目の詳細

JPEGのみ：

JPEGのみFTP転送する。

RAWのみ：

RAWのみFTP転送する。

RAW+JPEG：

RAWとJPEGをFTP転送する。

ヒント

- [RAW+JPEG] に設定してFTP転送した場合、[転送結果表示] 画面ではRAW画像とJPEG画像はそれぞれ1枚として数えられます。

ご注意

- [RAW+J転送対象] の設定は [ ファイル形式] を [RAW+JPEG] にして撮影した画像のみに適用されます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

FTPパワーセーブ機能を使う

FTP転送を行わないときにネットワーク接続を切断し、バッテリーの消耗を防ぐことができます。

1 MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [FTPパワーセーブ] → 希望の設定を選ぶ。

メニュー項目の詳細

切：
常にネットワークに接続する。

入：
FTP転送時のみネットワークに接続する。一定時間FTP転送を行わないと、自動的にネットワーク接続を切断する。


ヒント

- FTPパワーセーブモードのとき、以下の操作を行うとネットワークに再接続してFTPパワーセーブモードが解除されます。
 - － 使用するFTPサーバーの設定を変更したとき
 - － 有線LAN/無線LAN接続を切り換えたとき（有線LAN対応機種のみ）
 - － LAN接続の設定を変更したとき
 - － [FTP転送] や [FTP転送(一枚)] で画像転送を行ったとき
 - － [撮影時自動転送] を [入] にして撮影を行ったとき
 - － [FTP機能] を [切] にしたとき

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

セキュリティ(IPsec)

有線LAN接続時（有線LAN対応機種のみ）やWi-Fi接続時に、カメラとパソコン間の通信を暗号化します。カメラの本体ソフトウェアのバージョンによってはこの機能を使用できない場合があります。その場合は、本体ソフトウェアを最新版にアップデートすることで使用できるようになります。

① MENU→（ネットワーク）→[セキュリティ(IPsec)]→希望の設定項目を選ぶ。

メニュー項目の詳細

IPsec（[入] / [切]）：

[セキュリティ(IPsec)] 機能を使うかどうかを設定する。

接続先のIPアドレス：

[セキュリティ(IPsec)] 機能で接続する機器のIPアドレスを設定する。

共有キー：

[セキュリティ(IPsec)] 機能で使用する共有キーを設定する。

ご注意

- [共有キー] には、英数字/記号で8文字以上20文字以下の文字列を設定してください。
- IPsec通信をするためには、接続先の機器がIPsecに対応している必要があります。
接続先の機器によっては通信ができなくなったり、通信速度が低下する場合があります。
- 本機のIPsecはトランスポートモードのみで、IKEv2を使用します。
使用しているアルゴリズムは、AES with 128-bit keys in CBC mode/Diffie-Hellman 3072-bit modp group/PRF-HMAC-SHA-256/HMAC-SHA-384-192です。
認証の有効期間は24時間です。
- 正しく設定した接続先の機器とのみ暗号通信が行われます。それ以外の機器との通信は暗号化されません。
- 詳しいIPsec設定は、お使いの機器のネットワーク管理者へお問い合わせください。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

カメラのルート証明書を更新する

セキュアプロトコルを「入」に設定してFTP転送する場合は、FTPサーバーを検証するためのルート証明書が必要です。ルート証明書はカメラ内に保存されていて、更新もできます。ルート証明書を更新するには、メモリーカードに証明書を保存してから本機で読み込みます。

1 ルート証明書をメモリーカードに書き込む。

- 証明書はPEM形式で、メモリーカードのルートディレクトリに「cacert.pem」のファイル名で書き込んでください。

2 ルート証明書が書き込まれたメモリーカードをカメラのメモリーカードスロットに入れる。

- カメラにメモリーカードスロットが2つある場合は、スロット1にメモリーカードを入れてください。

3 MENU → (ネットワーク) → [ルート証明書の読み込み] → [確認] を選ぶ。

- メモリーカードに保存してあるルート証明書ファイルをカメラが読み込み、カメラ内のルート証明書を更新します。

ご注意

- 読み込み中はメモリーカードを取り出さないでください。
- ネットワーク設定をリセットすると、カメラのルート証明書は初期化されます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

ネットワーク設定リセット

ネットワークに関する設定をお買い上げ時の設定に戻します。

- 1 MENU →  (ネットワーク) → [ネットワーク設定リセット] → [実行] を選ぶ。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

トラブルシューティング

エラーメッセージが表示されたときは、以下の原因と解決方法を確認してください。下記の方法で解決しない場合は、一度FTP機能を[切]に変更してから、再度[入]にしてください。

IPアドレスの取得に失敗しました

- DHCPサーバーがフリーズまたはダウンしています。DHCPサーバーを再起動してください。
有線LANの場合: ネットワーク上のDHCPサーバーを再起動する。(ネットワークの管理者にお問い合わせください。)
- Wi-Fiの場合: お使いの無線LANアクセスポイントのDHCPサーバー機能が有効になっていることを確認するか、アクセスポイントを再起動する。(ネットワークの管理者にお問い合わせください。)

FTPサーバーにフォルダーの作成ができませんでした

- FTPサーバーのアクセス権の設定で書き込み権限が与えられていません。FTPサーバーの設定を変更してください。(FTPサーバーの管理者にお問い合わせください。)
- 指定したフォルダー名に、FTPサーバーが動作しているOSで、使用できない文字が含まれています。カメラに登録したFTPサーバーの設定を確認し、[フォルダー設定]の[フォルダー指定]に入力した文字を変更してください。

FTPサーバーとの接続に失敗しました

- FTPサーバー設定の内容を確認してください。
- FTPサーバーがフリーズまたはダウンしています。FTPサーバーを再起動してください。(FTPサーバーの管理者にお問い合わせください。)

FTPサーバーに転送できません

- FTPサーバーのディスク容量がいっぱいです。FTPサーバーに保存されているデータを削除してください。(FTPサーバーの管理者にお問い合わせください。)
- 転送中にFTPサーバーのアクセス権の設定が変更されたなどの理由で、書き込み権限が与えられていません。FTPサーバーの設定を変更してください。(FTPサーバーの管理者にお問い合わせください。)

IPアドレスの取得に失敗しました DNSサーバー設定か、転送先設定を確認してください

- FTPサーバー名(ホスト名)の登録に誤りがあります。カメラのFTPサーバー設定で、[転送先設定]の[ホスト名]を修正してください。
- カメラのLAN接続設定でIPアドレスをマニュアル設定した場合に、DNSサーバーのIPアドレスに誤りがあります。カメラの[有線LAN設定]または[Wi-Fi設定]でDNSサーバーのIPアドレスを入力し直してください。
- カメラのLAN接続設定で[IPアドレス設定]を[オート]にしている場合に、DNSサーバーの情報が通知されません。ネットワーク上にあるDHCPサーバーを探して、DNSサーバー通知設定を修正してください。(ネットワークの管理者にお問い合わせください。)
- DNSサーバーがフリーズまたはダウンしています。ネットワーク上のDNSサーバーを再起動してください。(ネットワークの管理者にお問い合わせください。)

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

FTP転送機能でできること

本機は、市販のLANケーブルを使った有線LAN、および無線LANでネットワークと接続することによってFTPサーバーと通信し、カメラからの操作で画像をFTPサーバーに転送することができます。


ご注意

- 本書では、LAN接続を中継する無線LANアクセスポイントや無線LANルーターなどを、「アクセスポイント」と表記しています。
- FTP転送機能を使うには、FTPサーバーに関する基本的な知識が必要です。
- 本書では、ネットワークやFTPサーバーの環境が整っていることを前提に説明しています。これらの環境を整える方法については、お使いの機器の各メーカーへお問い合わせください。
- カメラの操作については、カメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。
- 紛失や盗難などによってカメラに登録されている接続先への不正アクセスや利用などが行われ、被害や損害が発生しても、弊社では一切の責任を負いかねます。
- ハッキングや悪意ある第三者からのアクセス、その他の脆弱性を回避するため、常にセキュアな無線LANを使用していることを確認してください。
- 無線LANではセキュリティの設定をすることが非常に重要です。セキュリティ対策を施さなかった場合、あるいは無線LANの使用上やむを得ない事情により、セキュリティの問題が発生してしまった場合、弊社ではこれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

有線LANの設定をする（ILCE-9のみ）

有線LANでカメラをネットワークに接続するための設定をします。

- ① MENU → （ネットワーク）→ **〔有線LAN設定〕** → 希望の設定を選ぶ。

メニュー項目の詳細

IPアドレス設定：

〔オート〕または〔マニュアル〕を選ぶ。

MACアドレス表示：

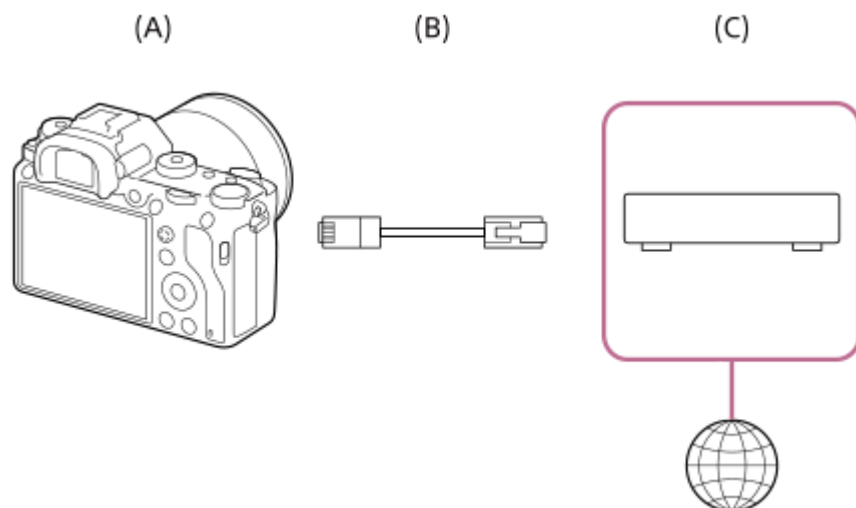
本機の有線LAN MACアドレスを表示する。

IPアドレス：

〔IPアドレス設定〕を〔マニュアル〕に設定した場合は、固定アドレスを入力する。

サブネットマスク / デフォルトゲートウェイ / プライマリーDNSサーバー / セカンダリーDNSサーバー：

〔IPアドレス設定〕を〔マニュアル〕に設定した場合は、ネットワークの環境に合わせて入力する。



(A) カメラ

- LAN端子の位置はカメラのヘルプガイドをご覧ください。

(B) LANケーブル（別売）

- LANケーブルは、シールド性能の高いカテゴリ5e以上のSTP（Shielded Twisted Pair）ケーブルをご使用ください。

(C) ルーター（別売）


ヒント

- キーボードの入力方法については、カメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

無線LANの設定をする：アクセスポイント簡単登録

Wi-Fi Protected SetupTM（WPS）ボタンがあるアクセスポイントの場合は、簡単にアクセスポイントを登録できます。

- 1 MENU → （ネットワーク）→ [Wi-Fi設定] → [アクセスポイント簡単登録] を選ぶ。
- 2 登録したいアクセスポイントのWPSボタンを押す。

ご注意

- [アクセスポイント簡単登録] は、お使いのアクセスポイントのセキュリティがWPAもしくはWPA2に設定されていて、Wi-Fi Protected Setup（WPS）プッシュボタン方式に対応している必要があります。セキュリティがWEPに設定されている場合やWi-Fi Protected Setup（WPS）プッシュボタン方式に未対応の場合は、[アクセスポイント手動登録]を行ってください。
- お使いのアクセスポイントの対応機能や設定に関しては、アクセスポイントの取扱説明書をご参照いただくか、アクセスポイントの管理者にお問い合わせください。
- 本機とアクセスポイント間の障害物や電波状況、壁の材質など周囲の環境によって、接続できなかつたり通信可能な距離が短くなることがあります。本機の場所を移動するか、本機とアクセスポイント間の距離を近づけてください。
- アクセスポイントがAOSSとWi-Fi Protected Setup（WPS）の両方に対応している場合は、AOSSボタンを押してください。

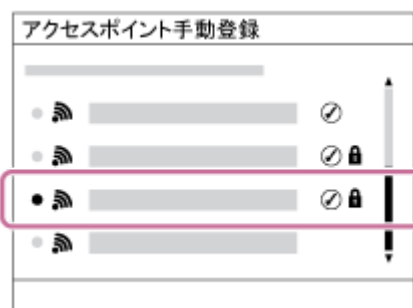
ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

無線LANの設定をする：アクセスポイント手動登録

手動でアクセスポイントを登録できます。お手持ちのアクセスポイントのSSIDとセキュリティ方式、パスワードをあらかじめご確認ください。機器によってはあらかじめパスワードが設定されている場合があります。詳しくは、アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。アクセスポイントの管理者にお問い合わせください。

① MENU →  (ネットワーク) → [Wi-Fi設定] → [アクセスポイント手動登録] を選ぶ。

② 登録したいアクセスポイントを選ぶ。

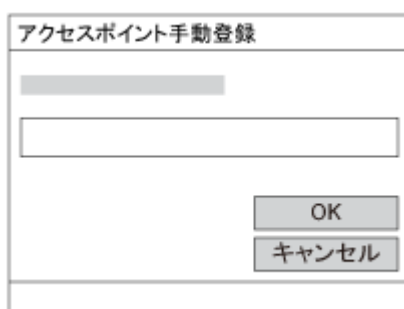



登録したいアクセスポイントが表示される場合：アクセスポイント名を選ぶ。

登録したいアクセスポイントが表示されない場合：[手動設定] を選び、アクセスポイントを設定する。

- [手動設定] を選択した場合は、アクセスポイントのSSID名を入力→セキュリティ方式を選択する。

③ パスワードを入力して、[OK] を選ぶ。



-  がないアクセスポイントは、パスワード入力が必要です。

④ [OK] を選ぶ。

その他の設定項目

アクセスポイントの状態や設定方法によっては、設定を決める項目が増えることがあります。

WPS PIN方式：

接続機器側に入力するPINコードを表示する。

優先接続：

[入] または [切] を選ぶ。

IPアドレス設定：

[オート] または [マニュアル] を選ぶ。

IPアドレス：

〔IPアドレス設定〕を〔マニュアル〕に設定した場合は、固定アドレスを入力する。

サブネットマスク/デフォルトゲートウェイ/プライマリーDNSサーバー /セカンダリーDNSサーバー：

〔IPアドレス設定〕を〔マニュアル〕に設定した場合は、ネットワークの環境に合わせて入力する。

ヒント

- キーボードの入力方法については、カメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。

ご注意

- 登録したアクセスポイントに今後も優先的に接続したい場合は、〔優先接続〕を〔入〕に設定してください。

C-484-100-09(5) Copyright 2017 Sony Corporation

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

FTPサーバーを登録する

FTP転送に使用するFTPサーバーを本機に登録します。サーバーは3つまで登録できます。ここでは「FTPサーバー1」に登録する方法を説明します。

1 MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [FTPサーバー1] を選ぶ。

- FTP サーバー1の設定画面が表示されます。

2 各設定項目名を選んで、FTPサーバー1の設定内容を入力する。

- キーボードで入力して「OK」を選択します。

メニュー項目の詳細

表示名称：

登録するFTPサーバーの表示名を入力する。

転送先設定：

FTPサーバーの以下の項目を設定する。

- ホスト名：サーバーのホスト名またはIPアドレス
- セキュアプロトコル：安全なFTP転送をするかどうかの設定
- ポート番号：FTPサーバーのポート番号
- 転送先フォルダ：転送先のフォルダ名

ユーザー設定：

FTPサーバーにログインするためのユーザー名とパスワードを入力する。

転送先フォルダについて

転送先フォルダ構成は、以下のようになります。

例：

転送先のフォルダ名に“aaa”を指定した場合

C:\¥interpub¥ftproot¥aaa¥ILCE9-_xxxxxxx¥hhmmss¥DCIM¥100MSDCF¥

転送先のフォルダ名を指定しない場合

C:\¥interpub¥ftproot¥yyyy-mm-dd¥ILCE9-_xxxxxxx¥hhmmss¥DCIM¥100MSDCF¥

interpub¥ftproot：FTPサーバー側で設定する転送フォルダ名

aaa：カメラで指定したフォルダ名

ILCE9-xxxxxx：機種名、製造番号

hhmmss：転送時刻

DCIM¥100MSDCF：カメラ内の転送元フォルダ名

yyyy-mm-dd：転送年月日

- 同じファイル名の画像を送信しなくても、転送時刻の異なる別フォルダに転送されるため、画像が上書きされることはありません。

ヒント

- キーボードの入力方法については、カメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。

ご注意

- セキュアプロトコルは「入」に設定することを推奨します。「切」の場合は、FTPサーバーとの通信内容が傍受されたり、意図しないFTPサーバーに接続することで、ユーザー名、パスワード、ファイルのデータが漏洩する可能性があります。
- アクティブモードのFTP転送には対応していません。

C-484-100-09(5) Copyright 2017 Sony Corporation

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

FTPサーバーを選択する

登録したFTPサーバーの中からFTP転送に使用するサーバーを選択します。

- ① MENU →  (ネットワーク) → 【FTP転送機能】 → 【FTPサーバー選択】を選ぶ。
- ② 希望のサーバーを選ぶ。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

カメラのルート証明書を更新する

セキュアプロトコルを「入」に設定してFTP転送する場合は、FTPサーバーを検証するためのルート証明書が必要です。ルート証明書はカメラ内に保存されていて、更新もできます。ルート証明書を更新するには、メモリーカードに証明書を保存してから本機で読み込みます。

1 ルート証明書をメモリーカードに書き込む。

- 証明書はPEM形式で、メモリーカードのルートディレクトリに「cacert.pem」のファイル名で書き込んでください。

2 ルート証明書が書き込まれたメモリーカードをカメラのメモリーカードスロットに入れる。

- カメラにメモリーカードスロットが2つある場合は、スロット1にメモリーカードを入れてください。

3 MENU → (ネットワーク) → [ルート証明書の読み込み] → [確認] を選ぶ。

- メモリーカードに保存してあるルート証明書ファイルをカメラが読み込み、カメラ内のルート証明書を更新します。



ご注意

- 読み込み中はメモリーカードを取り出さないでください。
- ネットワーク設定をリセットすると、カメラのルート証明書は初期化されます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

FTPサーバーに画像を転送する

選択中のFTPサーバーに画像を転送します。あらかじめFTPサーバーの設定および有線LANまたは無線LANの設定を完了してください。

- 1 MENU →  (再生) → [再生メディア選択] → 希望のスロットを選ぶ。
- 2 カメラを再生画面にする。
- 3 MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [FTP転送] → ネットワーク接続方法を選ぶ。
 - ネットワーク接続方法を選ぶとネットワークへの接続を開始します。
 - FTPサーバーへの接続に成功すると、画像選択画面が表示されます。
- 4 FTP転送したい画像を選択し、MENU → [確認] を選ぶ。
 - [確認] を選ぶと画像転送を開始します。
 - 転送をやめるには [キャンセル] を選びます。
- 5 続けて画像を転送したい場合は、完了画面で [確認] を選ぶ。
手順4に戻ります。

ヒント

- 有線LANで接続する場合、端子の位置はカメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。
- 無線LANで接続する場合、登録したアクセスポイントが近くにあることを確かめください。

ご注意

- カメラで記録した静止画ファイルのみFTP転送できます。
- 画像転送中は、メモリーカードを取り出さないでください。
- [飛行機モード] が [入] のときは、有線LANでのみ接続できます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

FTP転送結果を確認する

前回のFTP転送結果を確認できます。

1 MENU →  (ネットワーク) → **【FTP転送機能】** → **【転送結果表示】** を選ぶ。

転送結果が表示されます。

表示される項目

転送日時：

転送開始日時

転送した数：

転送済みコンテンツ数/総転送コンテンツ数

転送結果：

完了/未完了/キャンセル

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

ネットワーク設定リセット

ネットワークに関する設定をお買い上げ時の設定に戻します。

- 1 MENU →  (ネットワーク) → [ネットワーク設定リセット] → [実行] を選ぶ。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

トラブルシューティング

画像の転送に失敗したとき

以下の原因が考えられます。詳しくは、FTPサーバーの管理者に確認してください。

- アクティブモードのFTPサーバーを使っている。
- FTPサーバーの容量がいっぱいになっている。
- FTPサーバーへの書き込み権限がない。
- FTPサーバーがシャットダウンした。

「証明書の検証ができませんでした このまま接続を継続しますか？」と表示されたとき
FTPサーバーの信頼性が確認できません。〔確認〕を選択すると接続を開始します。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

LAN接続について

市販のLANケーブルを使った有線LAN（対応機種のみ）、および無線LANでネットワークと接続することによってFTPサーバーと通信し、カメラからの操作で画像をFTPサーバーに転送することができます。


ご注意

- 本書では、LAN接続を中継する無線LANアクセスポイントや無線LANルーターなどを、「アクセスポイント」と表記しています。
- FTP転送機能を使うには、FTPサーバーに関する基本的な知識が必要です。
- 本書では、ネットワークやFTPサーバーの環境が整っていることを前提に説明しています。これらの環境を整える方法については、お使いの機器の各メーカーへお問い合わせください。
- カメラの操作については、カメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。
- 紛失や盗難などによってカメラに登録されている接続先への不正アクセスや利用などが行われ、被害や損害が発生しても、弊社では一切の責任を負いかねます。
- 本機は、セキュリティ設定がWPA2-PSK、または、セキュリティ設定なしのアクセスポイントに接続することが可能です。セキュアな無線LAN接続を実現するために、セキュリティ設定がWPA2のアクセスポイントを使用することを、強く推奨します。
- セキュリティ設定なしのアクセスポイントに接続すると、ハッキングや悪意ある第三者からのアクセス、脆弱性への攻撃を受ける可能性があります。特別な理由がある場合以外は、セキュリティ設定なしでの使用は推奨しません。
- 無線LANではセキュリティの設定をすることが非常に重要です。セキュリティ対策を施さなかった場合、あるいは無線LANの使用上やむを得ない事情により、セキュリティの問題が発生してしまった場合、弊社ではこれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

無線LANの設定をする：アクセスポイント簡単登録

Wi-Fi Protected SetupTM（WPS）ボタンがあるアクセスポイントの場合は、簡単にアクセスポイントを登録できます。

- 1 MENU → （ネットワーク）→ [Wi-Fi設定] → [アクセスポイント簡単登録] を選ぶ。
- 2 登録したいアクセスポイントのWPSボタンを押す。

ご注意

- [アクセスポイント簡単登録] は、お使いのアクセスポイントのセキュリティがWPA2に設定されていて、Wi-Fi Protected Setup（WPS）プッシュボタン方式に対応している必要があります。Wi-Fi Protected Setup（WPS）プッシュボタン方式に未対応の場合は、[アクセスポイント手動登録] を行ってください。
- お使いのアクセスポイントの対応機能や設定に関しては、アクセスポイントの取扱説明書をご参照いただくか、アクセスポイントの管理者にお問い合わせください。
- 本機とアクセスポイント間の障害物や電波状況、壁の材質など周囲の環境によって、接続できなかったり通信可能な距離が短くなることがあります。本機の場所を移動するか、本機とアクセスポイント間の距離を近づけてください。
- アクセスポイントがAOSSとWi-Fi Protected Setup（WPS）の両方に対応している場合は、AOSSボタンを押してください。

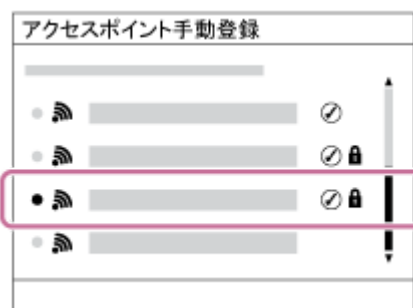
ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

無線LANの設定をする：アクセスポイント手動登録

手動でアクセスポイントを登録できます。お手持ちのアクセスポイントのSSIDとセキュリティ方式、パスワードをあらかじめご確認ください。機器によってはあらかじめパスワードが設定されている場合があります。詳しくは、アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。アクセスポイントの管理者にお問い合わせください。

① MENU →  (ネットワーク) → [Wi-Fi設定] → [アクセスポイント手動登録] を選ぶ。

② 登録したいアクセスポイントを選ぶ。

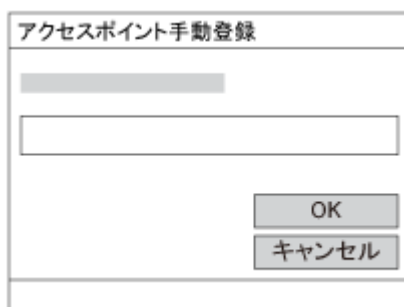



登録したいアクセスポイントが表示される場合：アクセスポイント名を選ぶ。

登録したいアクセスポイントが表示されない場合：[手動設定] を選び、アクセスポイントを設定する。

- [手動設定] を選択した場合は、アクセスポイントのSSID名を入力→セキュリティ方式を選択する。
セキュリティ方式の初期値は [WPA2] です。

③ パスワードを入力して、[OK] を選ぶ。



-  が無いアクセスポイントは、パスワード入力が必要です。

④ [OK] を選ぶ。

その他の設定項目

アクセスポイントの状態や設定方法によっては、設定を決める項目が増えることがあります。

WPS PIN方式：

接続機器側に入力するPINコードを表示する。

優先接続：

[入] または [切] を選ぶ。

IPアドレス設定：

[オート] または [マニュアル] を選ぶ。

IPアドレス：

〔IPアドレス設定〕を〔マニュアル〕に設定した場合は、固定アドレスを入力する。

サブネットマスク/デフォルトゲートウェイ/プライマリーDNSサーバー /セカンダリーDNSサーバー：

〔IPアドレス設定〕を〔マニュアル〕に設定した場合は、ネットワークの環境に合わせて入力する。

ヒント

- キーボードの入力方法については、カメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。

ご注意

- 登録したアクセスポイントに今後も優先的に接続したい場合は、〔優先接続〕を〔入〕に設定してください。
- 〔セキュリティ方式〕は、〔WPA2〕 / 〔なし〕から選択できます。セキュリティの観点から、暗号化されるWPA2の利用を推奨します。セキュアな無線LAN接続を実現するために、セキュリティ設定がWPA2のアクセスポイントを使用することを、強く推奨します。
- セキュリティ設定なしのアクセスポイントに接続すると、ハッキングや悪意ある第三者からのアクセス、脆弱性への攻撃を受ける可能性があります。特別な理由がある場合以外は、セキュリティ設定なしでの使用は推奨しません。
- 手動でアクセスポイントやIPアドレスを設定するとき、入力可能な文字数/文字の種類は以下のとおりです。
 - － SSID：文字数は最大32文字。文字の種類はアルファベット（大文字/小文字）、数字、記号。
 - － パスワード：文字数は8文字以上64文字以下。文字の種類はアルファベット（大文字/小文字）、数字、記号。
 - － IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、プライマリーDNSサーバー、セカンダリーDNSサーバー：文字数は最大15文字。文字の種類は数字、“.”のみ。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

FTPサーバーを登録する

FTP転送に使用するFTPサーバーを本機に登録します。サーバーは9つまで登録できます。ここでは「サーバー1」に登録する方法を説明します。

1 MENU → (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [サーバー設定] → [サーバー1] を選ぶ。

2 各設定項目名を選んで、サーバー1の設定内容を入力する。

- キーボードで入力して「OK」を選択します。キーボードの入力方法については、カメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。

メニュー項目の詳細

表示名称：

登録するFTPサーバーの表示名を入力する。

入力可能な文字数は最大8文字。文字の種類はアルファベット（大文字、小文字）、数字、記号。

転送先設定：

FTPサーバーの以下の項目を設定する。

- ホスト名：サーバーのホスト名またはIPアドレス
入力可能な文字数は最大255文字。文字の種類はアルファベット（大文字、小文字）、数字、記号（-、.のみ）。
（記号は先頭文字に使用できません。また、記号を連続して使用することはできません。）
- セキュアプロトコル：ルート証明書を利用して接続するサーバーを確認することで、FTP転送をセキュアに行うかどうかの設定（FTPES（FTPS））
- ルート証明書エラー：通常は「接続しない」に設定することをおすすめします。証明書エラーが表示された場合はルート証明書を更新して、正しい認証による接続を行ってください。
- ポート番号：FTPサーバーのポート番号
入力可能な文字数は最大5文字。文字の種類は数字のみで、0から65535の範囲。

フォルダー設定：

FTPサーバー上の転送先フォルダーを設定する。


- フォルダー指定：転送先フォルダーを設定する。
例えば、転送先フォルダー名に「aaa」を指定した場合、jpegファイルはC:\interpub\ftproot\aaa\DSC00001.jpgのように転送される。
フォルダーを指定しない場合、C:\interpub\ftproot\DSC00001.jpgのようにユーザーフォルダーの直下に転送される。
入力可能な文字数は最大128文字。文字の種類はアルファベット（大文字、小文字）、数字、記号（! " # \$ % & ' () * + , - . / : ; < = > ? @ [] _ { } スペース）。
- フォルダー階層：
 - － 「標準」：「フォルダー指定」で設定したフォルダーに転送される。
 - － 「カメラと同じ」：カメラ内のメモリーカードと同じフォルダー構成になる。
カメラにメモリースロットが2つある場合、転送先ではスロット1が「A」、スロット2が「B」という名前のフォルダーになる。
例：C:\interpub\ftproot\A\DCIM\100MSDCF\DSC00001.jpg
- 同名ファイル：転送先に同名のファイルがあるときに上書きするかどうかを設定する。「上書きしない」に設定し、転送先に同名のファイルがある場合は、ファイル名の最後にアンダーバーと数字が追加される（例：DSC00001_1.jpg）。

ユーザー設定：

FTPサーバーにログインするための［ユーザー名］と［パスワード］を入力する。

入力可能な文字数は最大64文字。文字の種類はアルファベット（大文字、小文字）、数字、記号（! " # \$ % & ' () * + , - . / : ; < = > ? @ [\] ^ _ ` { | } ~ スペース）。

転送に使用するサーバーを選ぶには

MENU → （ネットワーク） → [FTP転送機能] → [サーバー設定] → 希望のサーバーを選ぶ。

ご注意

- [セキュアプロトコル] は [入] に設定することを推奨します。[切] の場合は、FTPサーバーとの通信内容が傍受されたり、意図しないFTPサーバーに接続することで、ユーザー名、パスワード、ファイルのデータが漏洩する可能性があります。
- [ルート証明書エラー] で [接続する] を選んだ場合は、[FTP転送機能] 画面に [接続済み(ルート証明書エラー)] が表示されます。また、カメラに有効なルート証明書が読み込まれていない場合でも強制的に接続が行われるため、意図しないFTPサーバーに接続されることがあります。
- アクティブモードのFTP転送には対応していません。

FTPES（FTPS）機能について

FTPES（FTPS）機能は、安全なファイル転送を実現するために様々な暗号化アルゴリズムをサポートしています。幅広いサーバーとの互換性を確保するため、複数の暗号化アルゴリズムに対応していますが、その中には現在のセキュリティベストプラクティスに適合しないものも含まれています。詳しくは以下のURLをご覧ください。

https://helpguide.sony.net/di/sftp/v1/h_zz/index.html

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

スマートフォンを使ってFTPサーバーの設定を入力する

「サーバー設定」の項目をスマートフォンアプリ「Transfer & Tagging add-on」を使って入力し、Bluetooth通信でカメラに転送することができます。あらかじめ、カメラとスマートフォンをBluetooth機能でペアリングしてください。

詳しくは、以下のTransfer & Tagging add-onのサイトをご覧ください。


<https://www.sony.net/ttad/>

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

FTPサーバーに接続する

選択中のFTPサーバーに接続するには、以下の設定を行ってください。

FTPサーバーへの接続方式を選ぶ（有線LAN対応機種のみ）

MENU → （ネットワーク） → [FTP転送機能] → [FTP接続方式] → 希望の設定を選ぶ。


有線LAN：

有線LANでFTPサーバーに接続する。

Wi-Fi：


無線LANでFTPサーバーに接続する。

FTP転送機能を有効にする


MENU → （ネットワーク） → [FTP転送機能] → [FTP機能] → [入] を選ぶ。

- FTPサーバーの登録とネットワーク接続の設定が完了していればFTPサーバーへの接続が行われます。

接続状態について

- 接続が成功すると撮影待機画面または再生画面に**FTP**（FTP接続アイコン）が表示されます。
- 接続に失敗したときは、上記のアイコンがオレンジ色になります。MENU → （ネットワーク） → [FTP転送機能] で表示されるエラー詳細を確認してください。

ヒント

- 無線LANによるFTP接続を行うとき、FTPパワーセーブモードになったときなどカメラが電波を出していない場合は、画面の （無線LANアイコン）が非表示になります。
- 有線LANで接続する場合、端子の位置はカメラ本体のヘルプガイドをご覧ください。（有線LAN対応機種のみ）
- 無線LANで接続する場合、登録したアクセスポイントが近くにあることを確かめください。
- [飛行機モード] が [入] のときでも、有線LANであれば接続することができます。（有線LAN対応機種のみ）

ご注意

- 接続エラーになっているときは以下を確認してください。
 - 有線LANケーブルが抜けていないか確認し、端子を正しく差し込んでください。（有線LAN対応機種のみ）
 - 無線LAN接続で登録したアクセスポイントが見つからない場合は、登録したアクセスポイントに近づいてください。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

画像転送について

本機で撮影した画像は、登録済みのFTPサーバーに必要なファイルだけを選んで転送したり、撮影しながら自動的に転送したりすることができます。[FTP接続方式]（有線LAN対応機種のみ）と転送先サーバーをそれぞれ指定できるので、撮影・転送時のネットワーク環境などに応じてすばやく設定を変更できます。

本機で行える転送の種類について

一括転送：

プロテクト画像や未転送の画像など、転送対象を絞り込んで一括で転送します。

自動転送：

撮影しながら、自動ですべての画像を転送します。

一枚転送：

再生中の画像を一枚だけ転送します。

- メモリーカードスロットが2つある機種では、一括転送、一枚転送は[再生メディア選択]で設定されているスロットが対象になります。自動転送は[優先記録メディア]で設定されているスロットが対象になります。

転送中にできること

- 転送中も静止画撮影や再生を行うことができます。
- 転送中画面でシャッターボタンを半押しすると、撮影画面に移ります。
- 転送中画面で[OK]を選択すると、再生画面が表示されます。
- 転送中に、撮影画面や再生画面でMENUの[FTP転送機能]を選ぶか[FTP転送]機能を割り当てたカスタムキーを押すと、転送中画面に戻ることができます。

FTP転送を中止するには


転送中画面で[転送中止]を選びます。



ご注意

- FTP転送機能を使うには、FTPサーバーに関する基本的な知識が必要です。
- 本書では、ネットワークやFTPサーバーの環境が整っていることを前提に説明しています。これらの環境を整える方法については、お使いの機器の各メーカーへお問い合わせください。
- カメラで記録した静止画ファイルのみFTP転送できます。
- 画像転送中は、メモリーカードを取り出さないでください。
- メディアの書き込み禁止スイッチや誤消去防止スイッチが「LOCK」になっている場合は、画像を転送できません。
- 転送予定画像の入ったメモリーカードを取り出すと、その画像の転送予定はキャンセルされます。
- 画像転送中に電源を切ると、転送中の画像および、一括転送するときに転送予定になっていた画像は、転送失敗になります。
- 画像転送中に動画の撮影や再生を開始すると、転送は一時的に中断されます。動画の撮影/再生を終えると転送が再開します。
- [接続エラー]画面が表示された時はネットワーク接続が切断されています。アクセスポイントとの接続状態を確認してください。
- ネットワークの切断などにより画像の転送が中断された場合、再接続時に転送を再開します。再開後に転送された画像は、[フォルダー設定] → [同名ファイル]が[上書きする]に設定されていても、ファイル名の末尾に「_数字」が付加されます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

画像を一括で転送する

プロテクト画像や未転送画像など、転送対象となる範囲を指定して、必要な画像だけをまとめて転送できます。あらかじめMENU → （ネットワーク）→ [FTP転送機能] → [FTP機能] を[入]に設定してください。

- 1 MENU → （再生）→ [再生メディア選択] → 希望のスロットを選ぶ。
- 2 MENU → （ネットワーク）→ [FTP転送機能] → [FTP転送] を選ぶ。
- 3 FTP転送する対象を指定する。
 - 対象範囲：[このメディア]、または[この日付]（日付ビューの場合）/[このフォルダー]（フォルダービューの場合）から選ぶ。
 - 対象画像：[全て]または[プロテクト画像のみ]から選ぶ。
 - 転送状態：[全て]、[未転送画像のみ]*または[転送失敗画像のみ]から選ぶ。
* [未転送画像のみ]には、転送に失敗した画像も含まれます。
- 4 [OK]を選び、コントロールホイールの中央を押す。
- 5 [OK]を選び、中央を押す。
画像転送が開始されます。

画像の転送状態

再生画面で画像の転送状態を確認できます。

FTP  :
FTP転送中

FTP  :
FTP転送済み


FTP  :
FTP転送失敗

ご注意

- 画像の転送中は、次に転送する画像を選ぶことはできません。
- [管理ファイル修復]を実行すると、そのスロットの転送状態はすべてクリアされます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

撮影しながら自動で画像を転送する

撮影したすべての画像を自動的にFTPサーバーに転送できます。あらかじめMENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [FTP機能] を[入] に設定してください。

1 MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [撮影時自動転送] → 希望の設定を選ぶ。

2 撮影を行う。

メニュー項目の詳細

入：

撮影した画像を自動でFTP転送する。

切：


[撮影時自動転送] 機能を使わない。



ご注意

- [撮影時自動転送] を[入] にして撮影するとき、なんらかの原因でFTPサーバーに接続できなかった場合でも、FTPサーバーへの接続が復帰すれば撮影した画像は自動的に転送されます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

再生中の画像を一枚転送する

希望のカスタムキーに「FTP転送(一枚)」を割り当てておくと、再生画面でキーを押すだけで再生中の画像をFTPサーバーに転送することができます。あらかじめMENU →  (ネットワーク) → 「FTP転送機能」 → 「FTP機能」を「入」に設定してください。

1 MENU →  2 (撮影設定2) → [ カスタムキー] → 希望のキーに「FTP転送(一枚)」の機能を設定する。

2 転送したい画像を表示して、「FTP転送(一枚)」を割り当てたキーを押す。

ヒント

- 先に転送中の画像がある場合は、その転送が完了してから「FTP転送(一枚)」による画像の転送が開始します。

ご注意

- 以下の画像は転送できません。
 - グループ表示されている画像
 - 管理ファイルに未登録の画像
 - 動画ファイル

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

転送結果を確認する

選択したスロット内でFTP転送された画像の転送結果を確認できます。電源を切る前に、転送が失敗していないか確認することをおすすめします。

- 1 MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [転送結果表示] → 希望のスロットを選ぶ。
転送結果が表示される。

表示される項目

転送成功画像：

FTP転送が成功したファイルの数

転送失敗画像：

FTP転送が失敗したファイルの数

転送結果の情報を削除するには

[転送結果表示] の画面で [リセット] を選ぶ。

- 選択中のスロットの転送履歴がすべて削除されます。

ご注意

- [管理ファイル修復] を実行すると、そのスロットの転送状態はすべてクリアされます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

RAW + JPEG画像の転送対象を設定する

RAW+JPEG撮影した画像をFTPサーバーに転送するときの、転送対象とするファイル形式を選択します。

- ① MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [RAW+J転送対象] → 希望の設定を選ぶ。

メニュー項目の詳細

JPEGのみ：

JPEGのみFTP転送する。

RAWのみ：

RAWのみFTP転送する。

RAW+JPEG：

RAWとJPEGをFTP転送する。

ヒント

- [RAW+JPEG] に設定してFTP転送した場合、[転送結果表示] 画面ではRAW画像とJPEG画像はそれぞれ1枚として数えられます。

ご注意

- [RAW+J転送対象] の設定は [ ファイル形式] を [RAW+JPEG] にして撮影した画像のみに適用されます。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

FTPパワーセーブ機能を使う

FTP転送を行わないときにネットワーク接続を切断し、バッテリーの消耗を防ぐことができます。

1 MENU →  (ネットワーク) → [FTP転送機能] → [FTPパワーセーブ] → 希望の設定を選ぶ。

メニュー項目の詳細

切：
常にネットワークに接続する。

入：
FTP転送時のみネットワークに接続する。一定時間FTP転送を行わないと、自動的にネットワーク接続を切断する。

ヒント

- FTPパワーセーブモードのとき、以下の操作を行うとネットワークに再接続してFTPパワーセーブモードが解除されます。
 - － 使用するFTPサーバーの設定を変更したとき
 - － 有線LAN/無線LAN接続を切り換えたとき（有線LAN対応機種のみ）
 - － LAN接続の設定を変更したとき
 - － [FTP転送] や [FTP転送(一枚)] で画像転送を行ったとき
 - － [撮影時自動転送] を [入] にして撮影を行ったとき
 - － [FTP機能] を [切] にしたとき

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

カメラのルート証明書を更新する

セキュアプロトコルを「入」に設定してFTP転送する場合は、FTPサーバーを検証するためのルート証明書が必要です。ルート証明書はカメラ内に保存されていて、更新もできます。ルート証明書を更新するには、メモリーカードに証明書を保存してから本機で読み込みます。

1 ルート証明書をメモリーカードに書き込む。

- 証明書はPEM形式で、メモリーカードのルートディレクトリに「cacert.pem」のファイル名で書き込んでください。

2 ルート証明書が書き込まれたメモリーカードをカメラのメモリーカードスロットに入れる。

- カメラにメモリーカードスロットが2つある場合は、スロット1にメモリーカードを入れてください。

3 MENU → (ネットワーク) → [ルート証明書の読み込み] → [確認] を選ぶ。

- メモリーカードに保存してあるルート証明書ファイルをカメラが読み込み、カメラ内のルート証明書を更新します。

ご注意

- 読み込み中はメモリーカードを取り出さないでください。
- ネットワーク設定をリセットすると、カメラのルート証明書は初期化されます。
- 読み込めるルート証明書のサイズはひとつの証明書につき最大1MBです。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

ネットワーク設定リセット

ネットワークに関する設定をお買い上げ時の設定に戻します。

- 1 MENU →  (ネットワーク) → [ネットワーク設定リセット] → [実行] を選ぶ。

ILCE-9/ILCE-9M2/ILCE-7M3/ILCE-7RM3/ILCE-7RM3A/ILCE-7RM4/ILCE-7RM4A/ILCE-7C

トラブルシューティング

エラーメッセージが表示されたときは、以下の原因と解決方法を確認してください。下記の方法で解決しない場合は、一度FTP機能を【切】に変更してから、再度【入】にしてください。

IPアドレスの取得に失敗しました

- DHCPサーバーがフリーズまたはダウンしています。DHCPサーバーを再起動してください。
有線LANの場合: ネットワーク上のDHCPサーバーを再起動する。(ネットワークの管理者にお問い合わせください。)
- Wi-Fiの場合: お使いの無線LANアクセスポイントのDHCPサーバー機能が有効になっていることを確認するか、アクセスポイントを再起動する。(ネットワークの管理者にお問い合わせください。)

FTPサーバーにフォルダーの作成ができませんでした

- FTPサーバーのアクセス権の設定で書き込み権限が与えられていません。FTPサーバーの設定を変更してください。(FTPサーバーの管理者にお問い合わせください。)
- 指定したフォルダー名に、FTPサーバーが動作しているOSで、使用できない文字が含まれています。カメラに登録したFTPサーバーの設定を確認し、【フォルダー設定】の【フォルダー指定】に入力した文字を変更してください。

FTPサーバーとの接続に失敗しました

- FTPサーバー設定の内容を確認してください。
- FTPサーバーがフリーズまたはダウンしています。FTPサーバーを再起動してください。(FTPサーバーの管理者にお問い合わせください。)

FTPサーバーに転送できません

- FTPサーバーのディスク容量がいっぱいです。FTPサーバーに保存されているデータを削除してください。(FTPサーバーの管理者にお問い合わせください。)
- 転送中にFTPサーバーのアクセス権の設定が変更されたなどの理由で、書き込み権限が与えられていません。FTPサーバーの設定を変更してください。(FTPサーバーの管理者にお問い合わせください。)

IPアドレスの取得に失敗しました DNSサーバー設定か、転送先設定を確認してください

- FTPサーバー名(ホスト名)の登録に誤りがあります。カメラのFTPサーバー設定で、【転送先設定】の【ホスト名】を修正してください。
- カメラのLAN接続設定でIPアドレスをマニュアル設定した場合に、DNSサーバーのIPアドレスに誤りがあります。カメラの【有線LAN設定】または【Wi-Fi設定】でDNSサーバーのIPアドレスを入力し直してください。
- カメラのLAN接続設定で【IPアドレス設定】を【オート】にしている場合に、DNSサーバーの情報が通知されません。ネットワーク上にあるDHCPサーバーを探して、DNSサーバー通知設定を修正してください。(ネットワークの管理者にお問い合わせください。)
- DNSサーバーがフリーズまたはダウンしています。ネットワーク上のDNSサーバーを再起動してください。(ネットワークの管理者にお問い合わせください。)